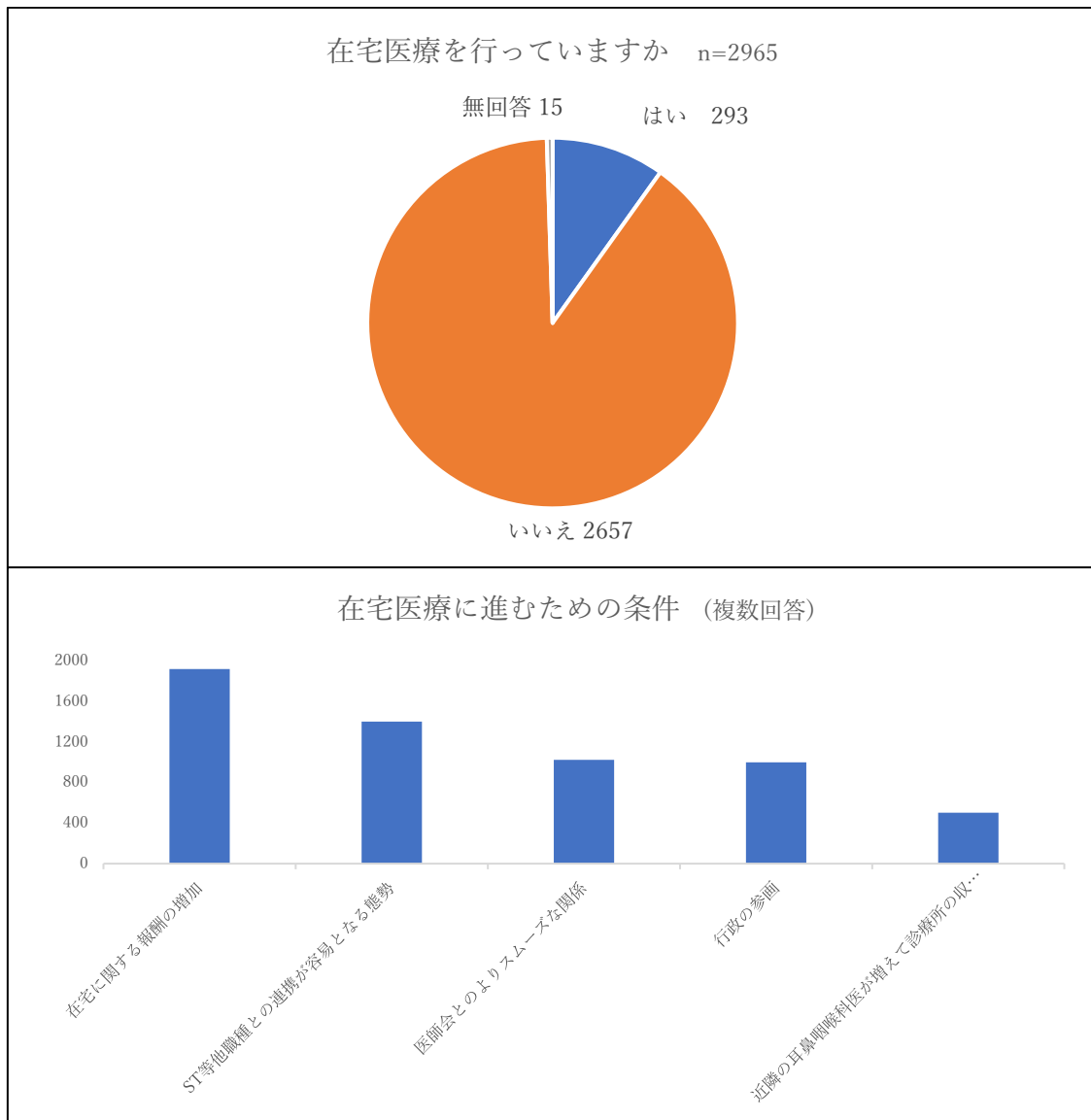
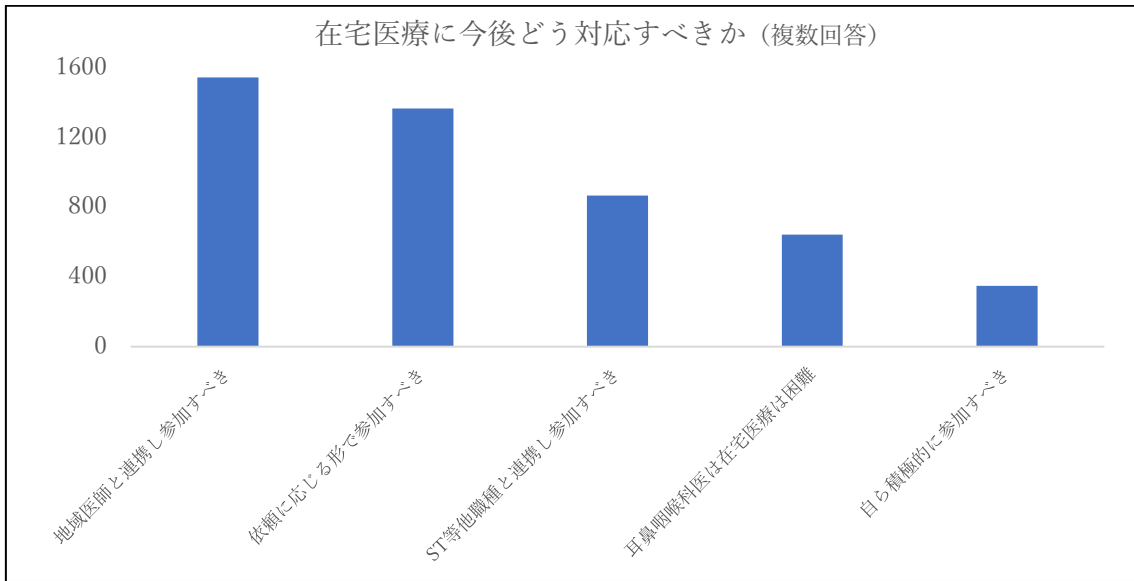
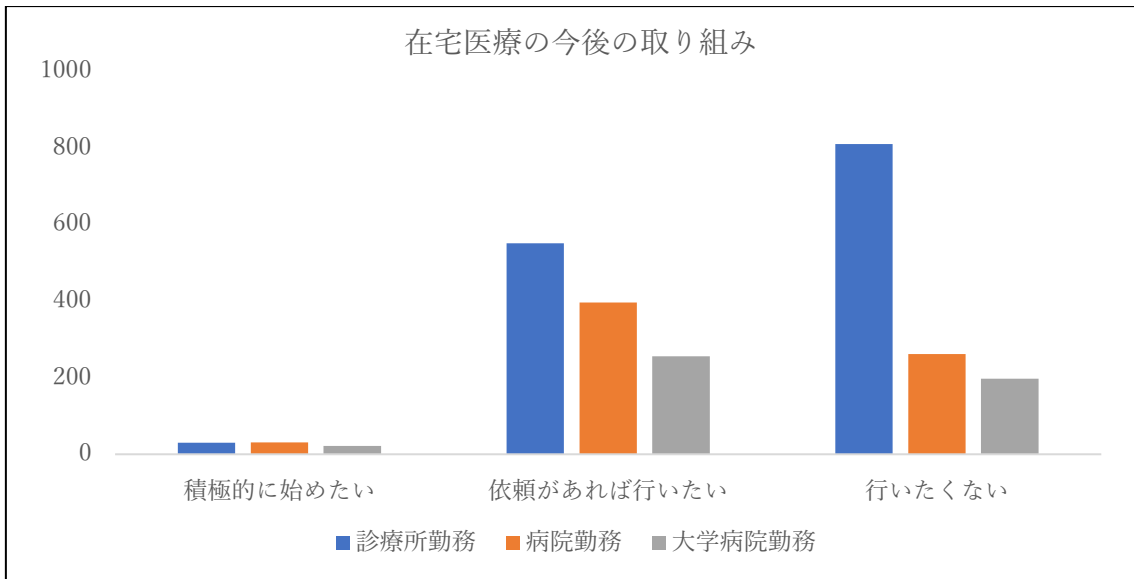


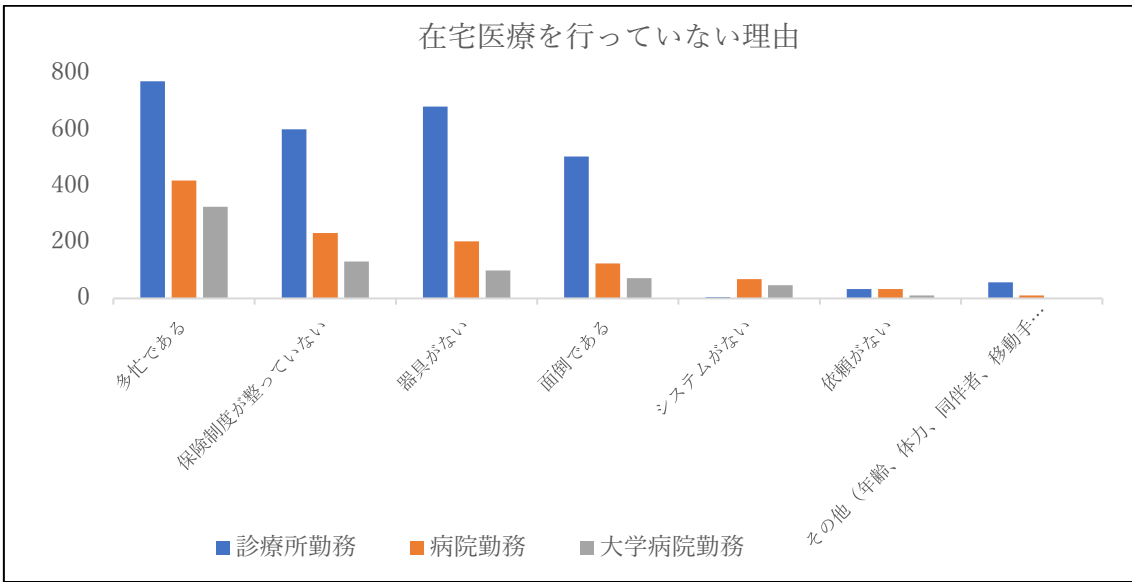
【会員アンケート 2】



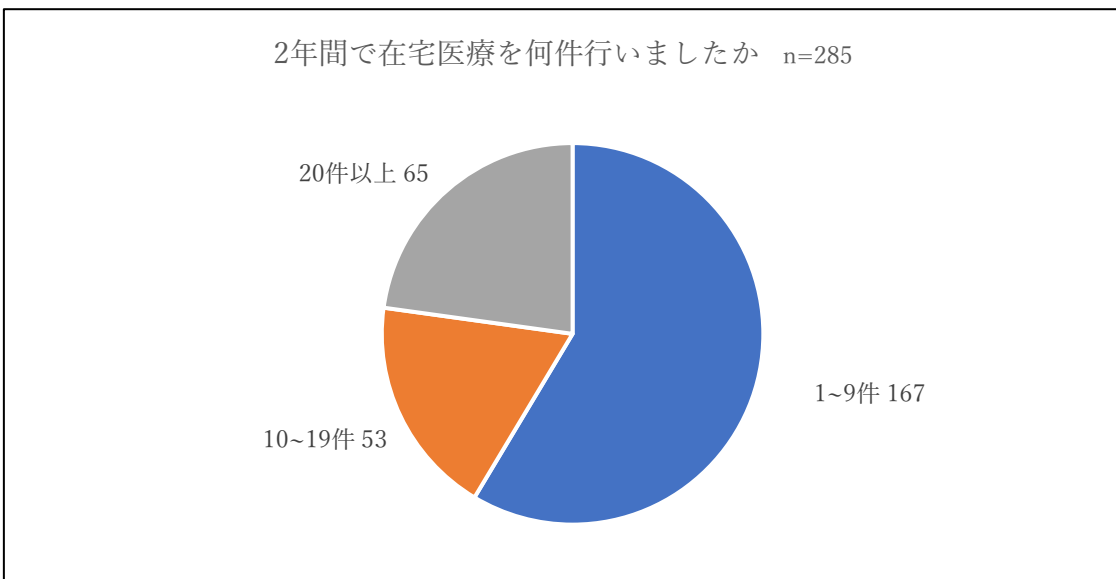


<在宅医療を行っていない群>

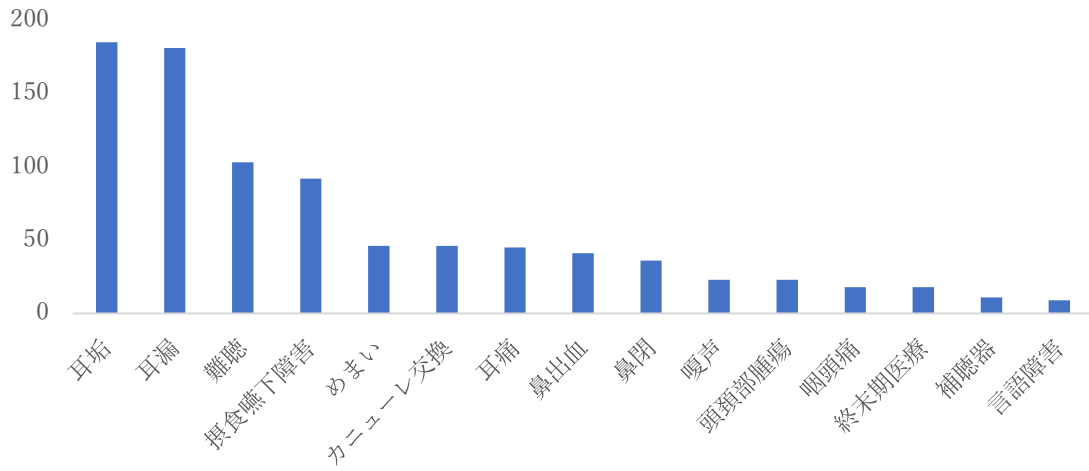




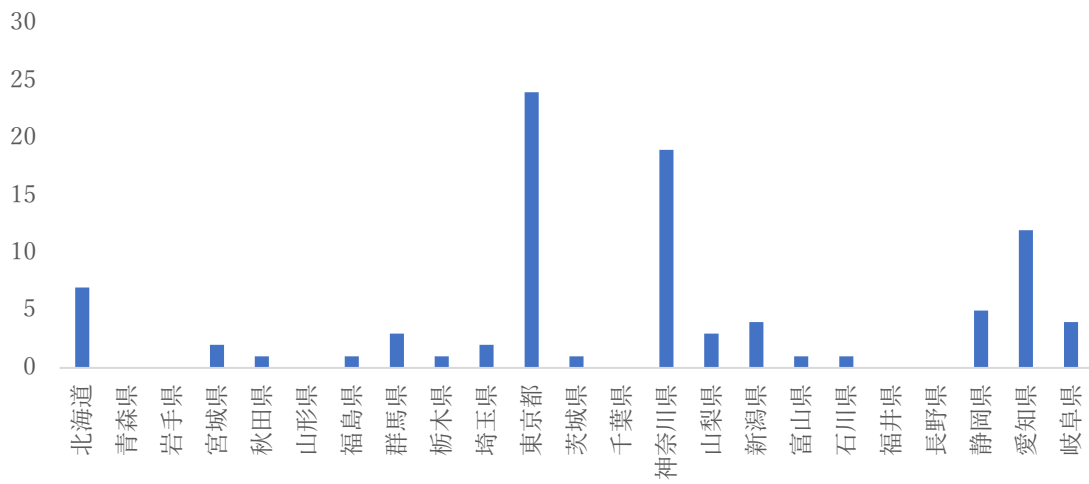
<在宅医療を行っている群>



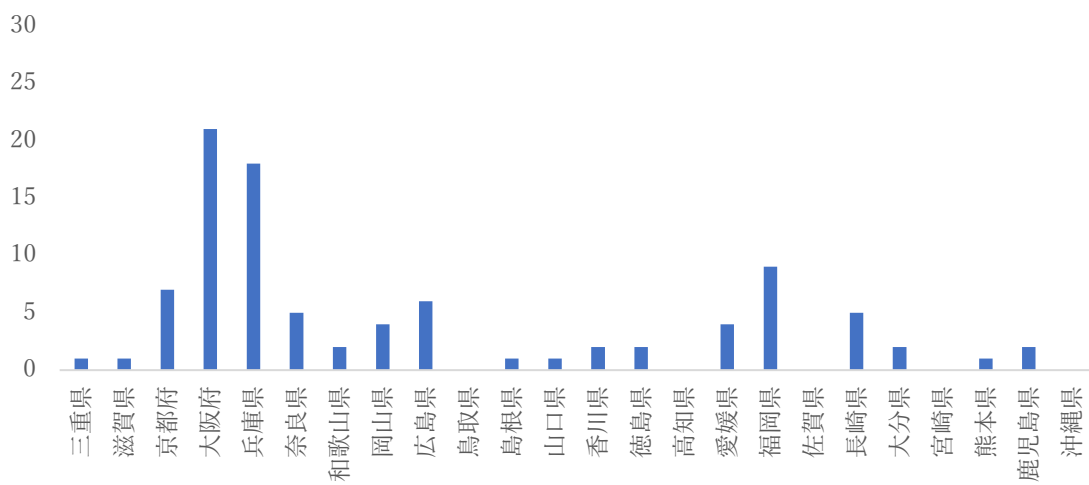
在宅医療の取り組み（依頼理由）

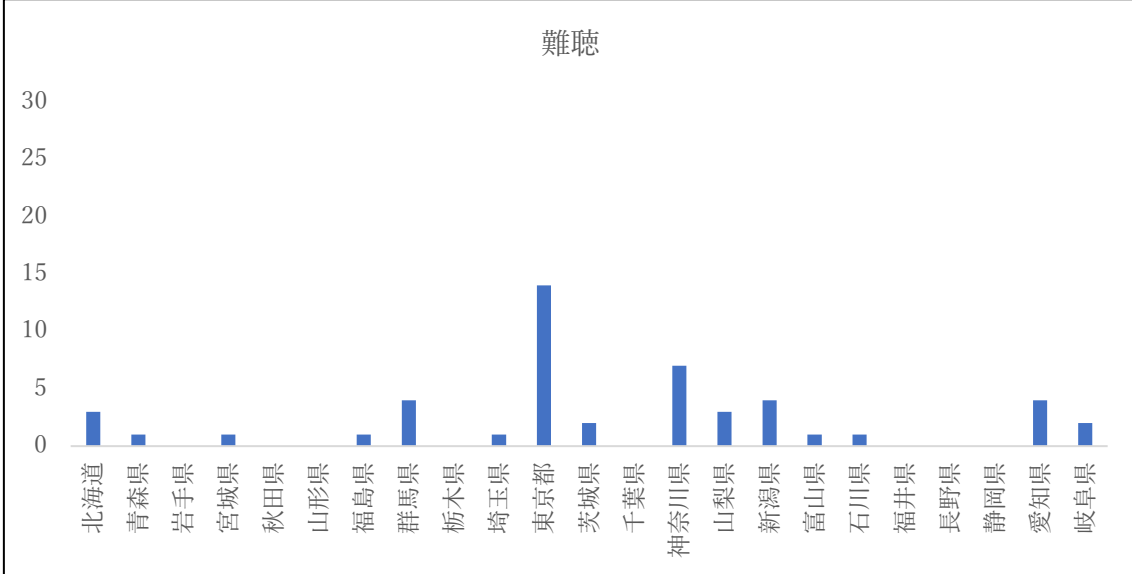
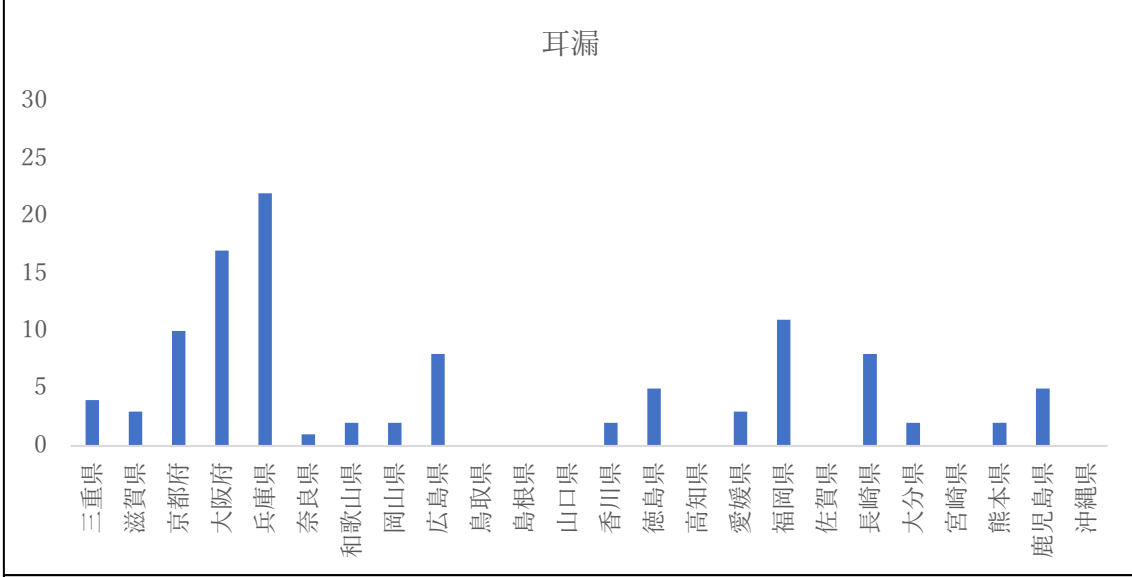
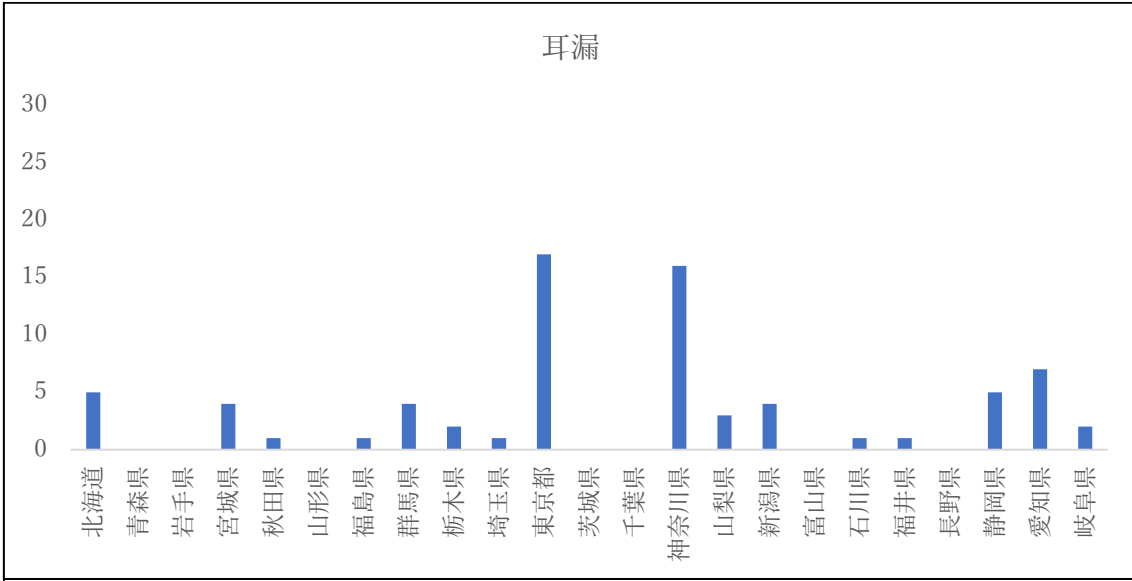


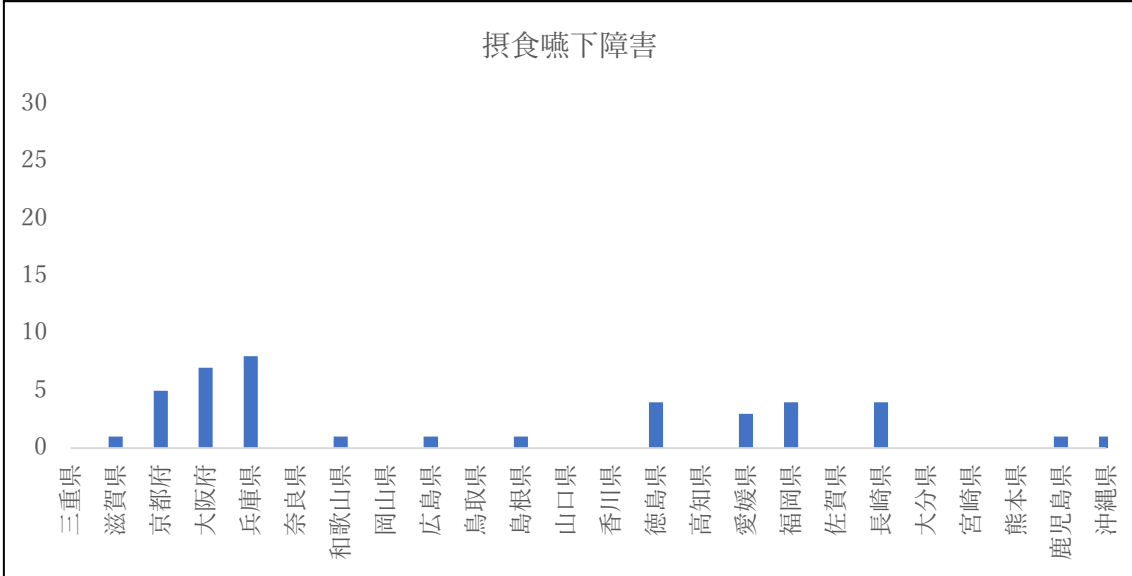
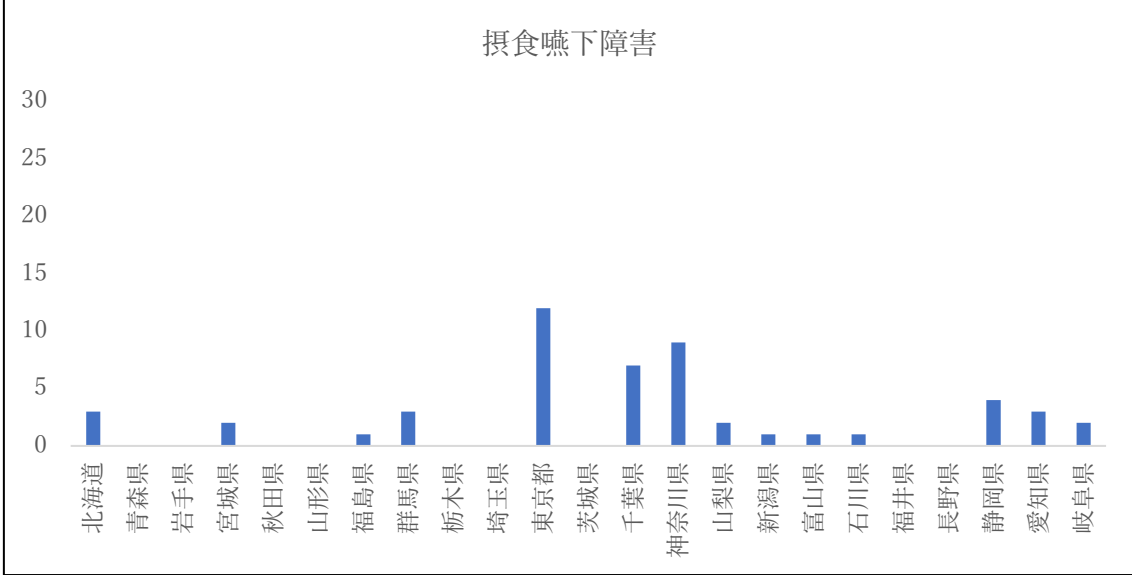
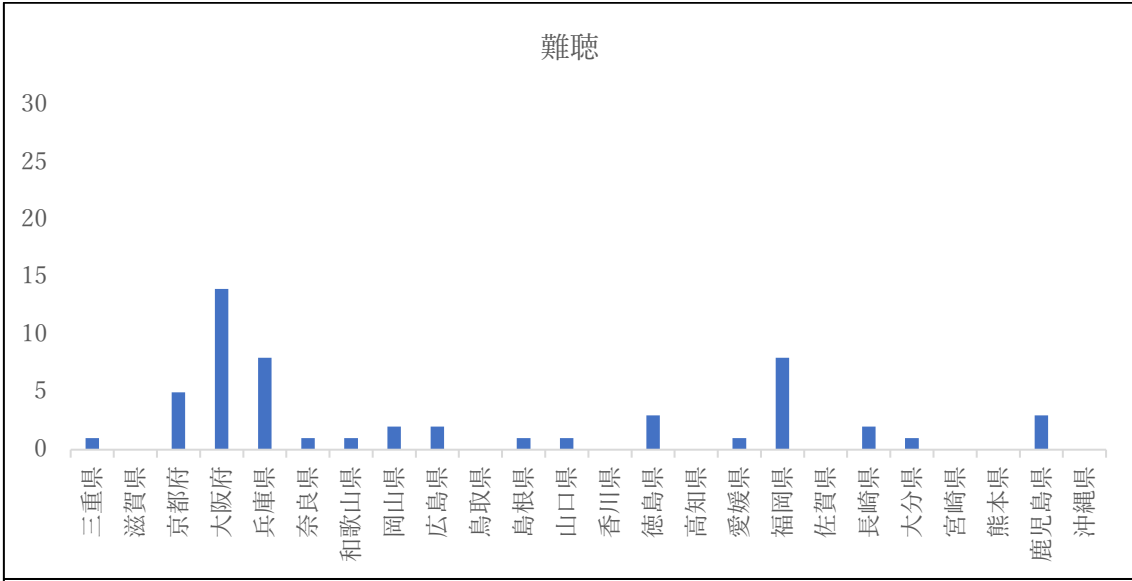
耳垢

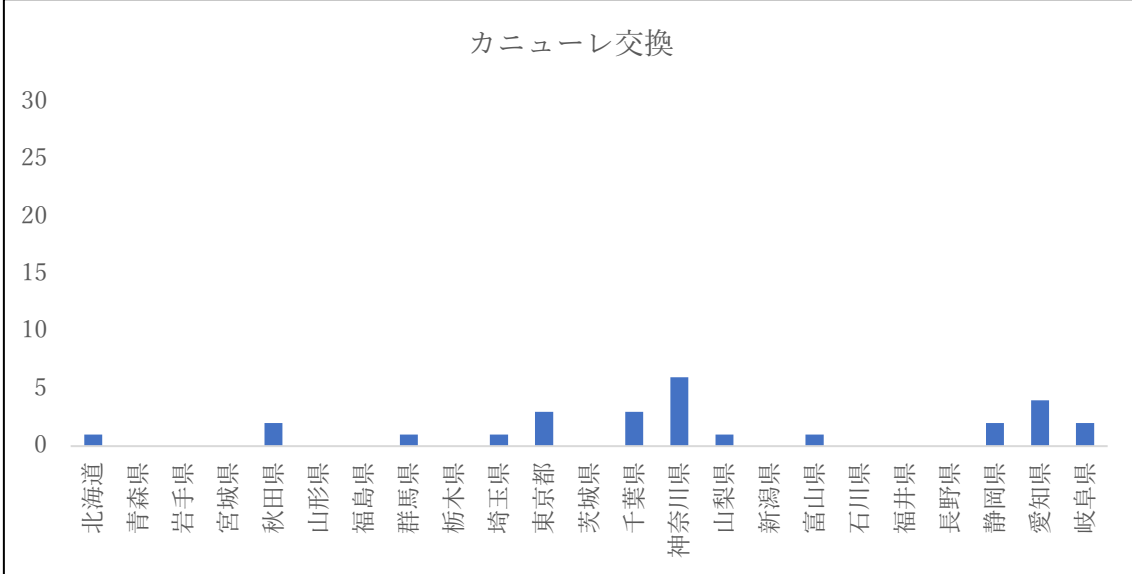
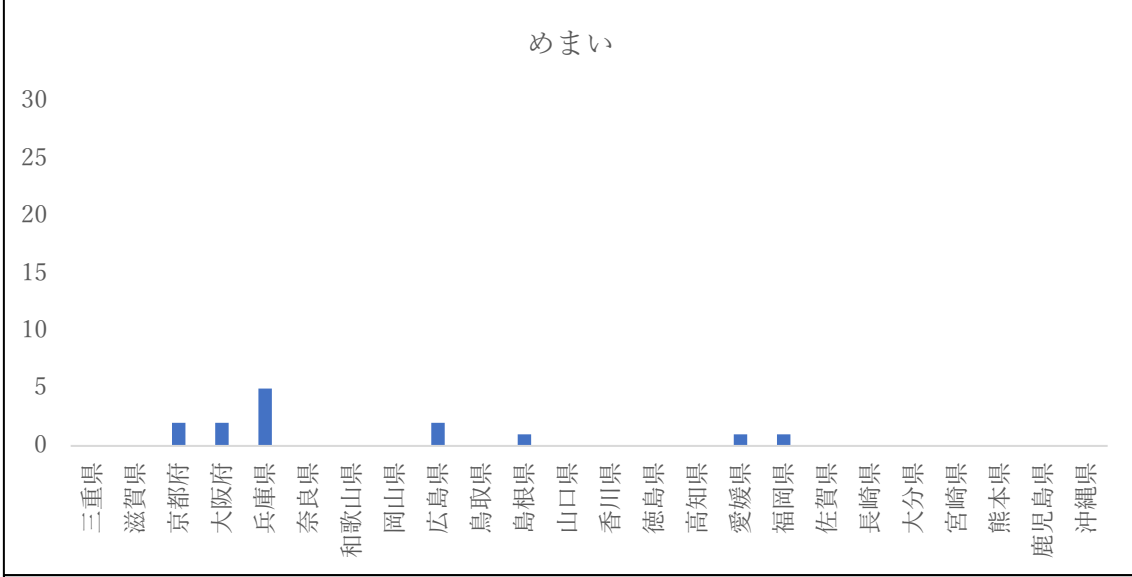
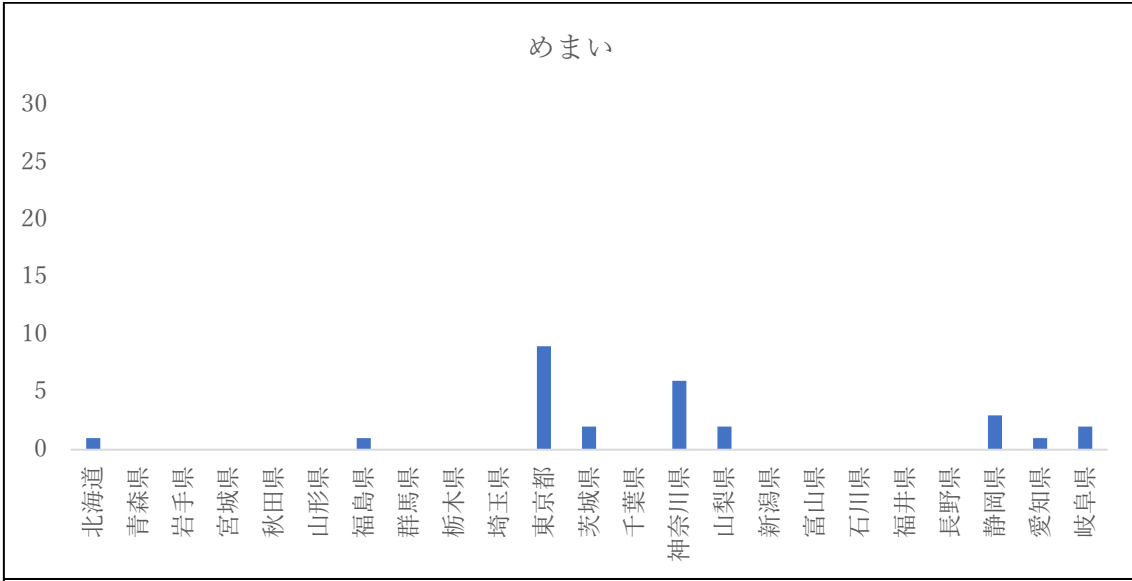


耳垢

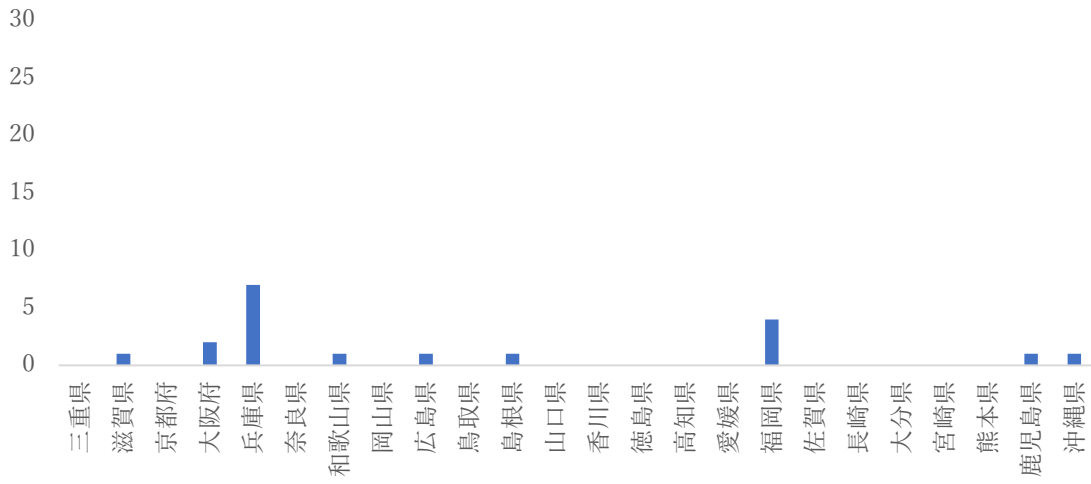




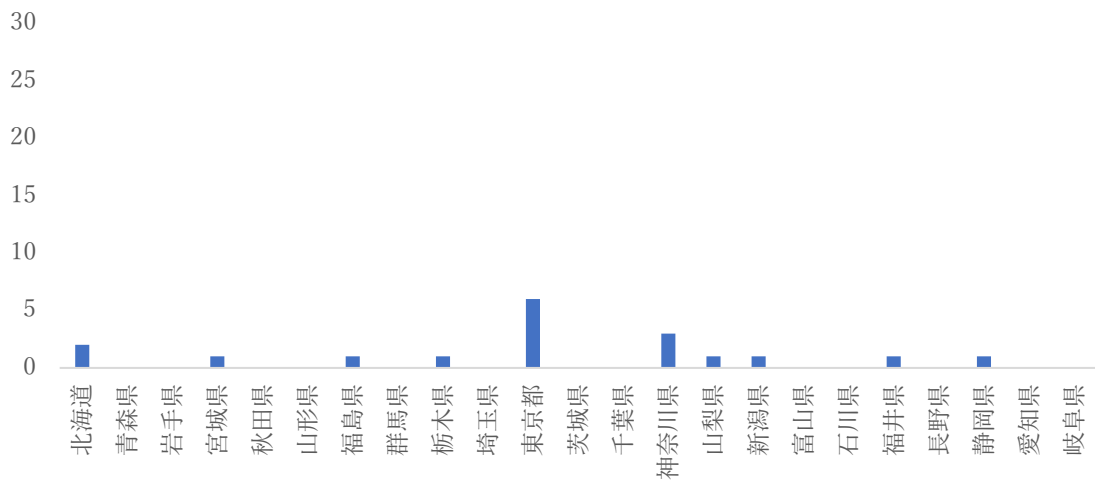




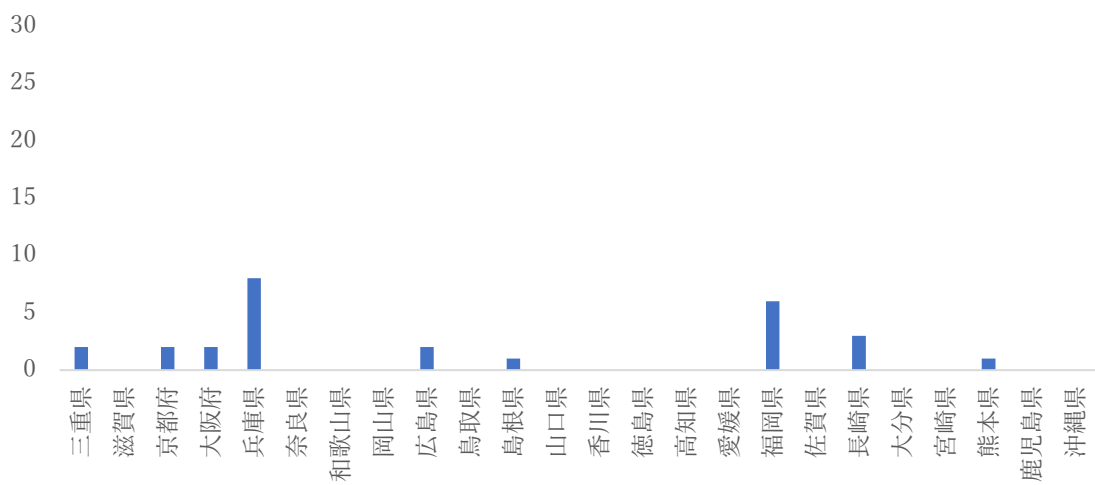
カニユール交換



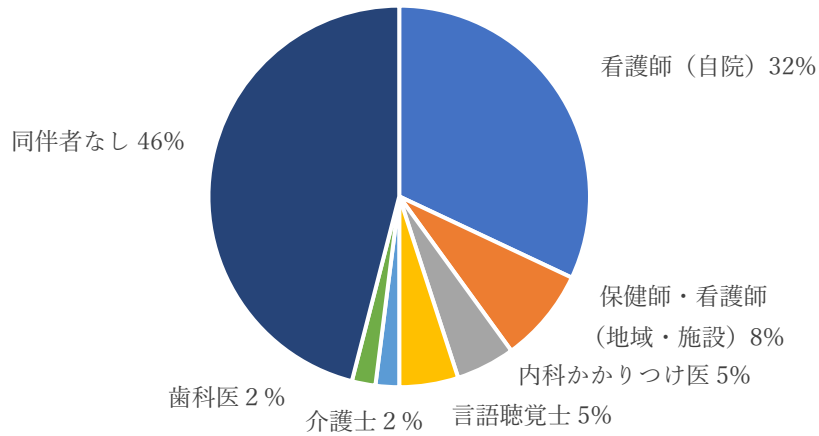
耳痛



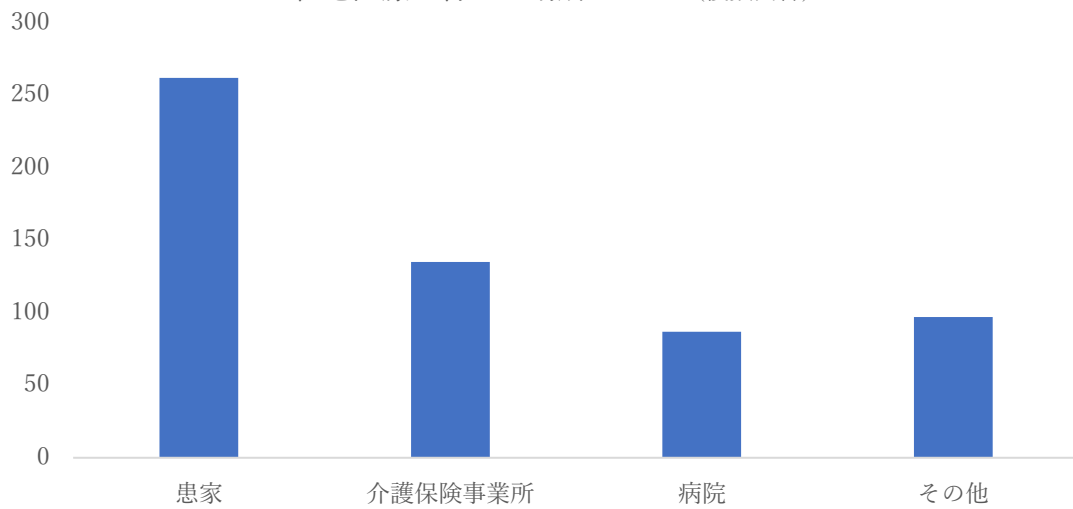
耳痛



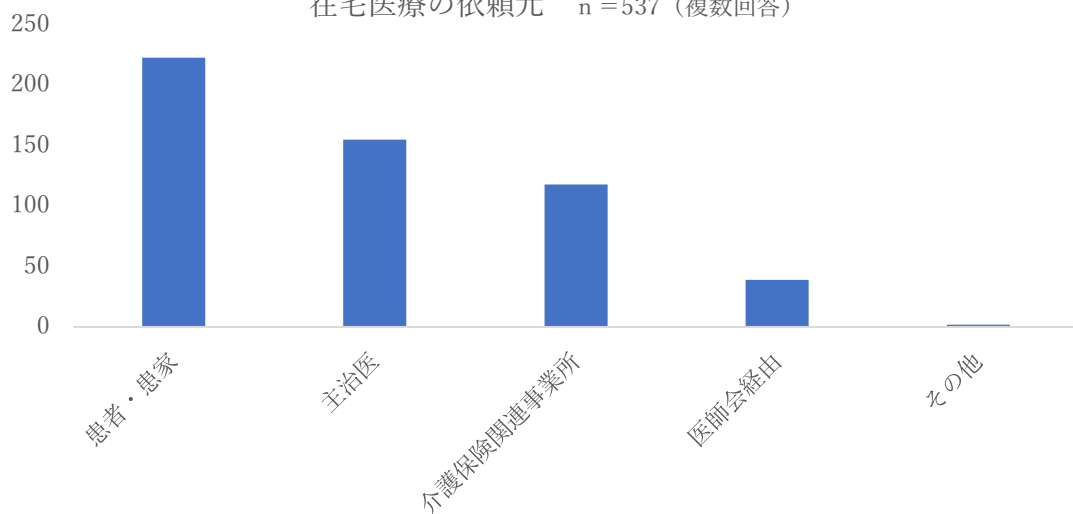
在宅医療は誰と行きましたか n=347(複数回答)



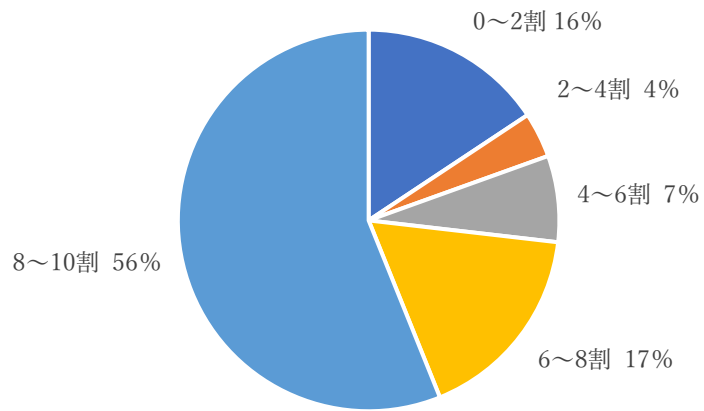
在宅医療を行った場所 n=581(複数回答)



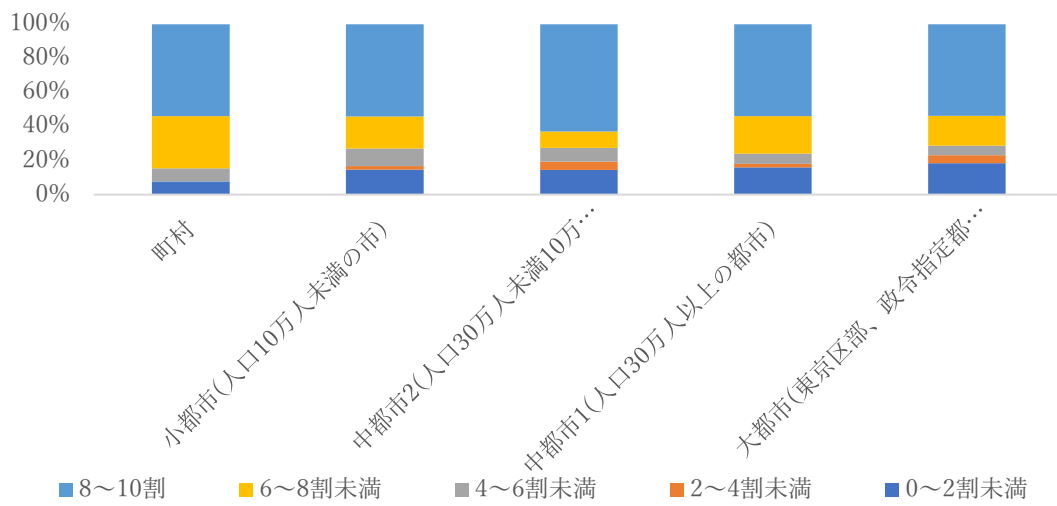
在宅医療の依頼元 n=537(複数回答)



在宅医療に行かざるを得ないと考えられた割合 n=287



在宅医療に行かざるを得ないと考えられた割合 (都市の規模別)



在宅医療の取り組み

在宅医療をされていますか?との設問に対し、回答は「はい」「いいえ」の2択で、その内、「はい」と回答された割合

在宅医療に取り組む意思

上記設問で「いいえ」と回答された方を対象に、在宅医療への今後の取り組み予定につき尋ねた設問に対し、回答は「積極的に始めたい」「依頼があれば行ないたい」、「行いたくない」の3択で、その内、「積極的に始めたい」「依頼があれば行ないたい」、「行いたくない」と回答された合計の占める割合

上記に対し、2群となる性別ではカイ二乗検定を行い、3群以上となる年齢別、勤務形態別、都市の規模別、一日あたりの平均患者数別、近隣の耳鼻咽喉科医数についての意識別については、傾向性検定として、Cochran-Armitage 検定を行った。

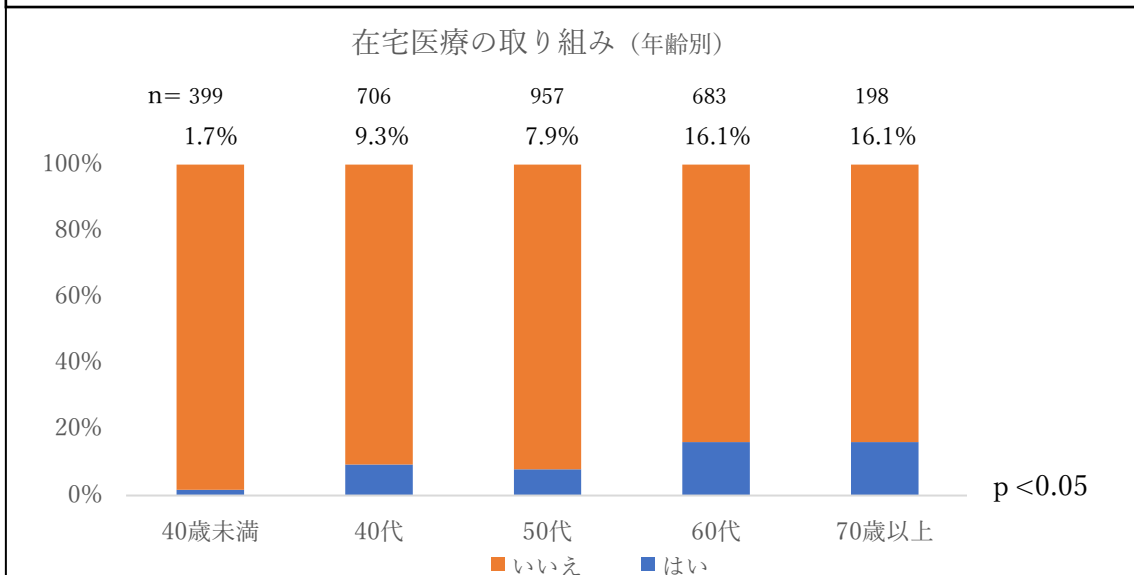
有意水準は $p < 0.05$ とした。尚、計算は下記ソフトを使用した。

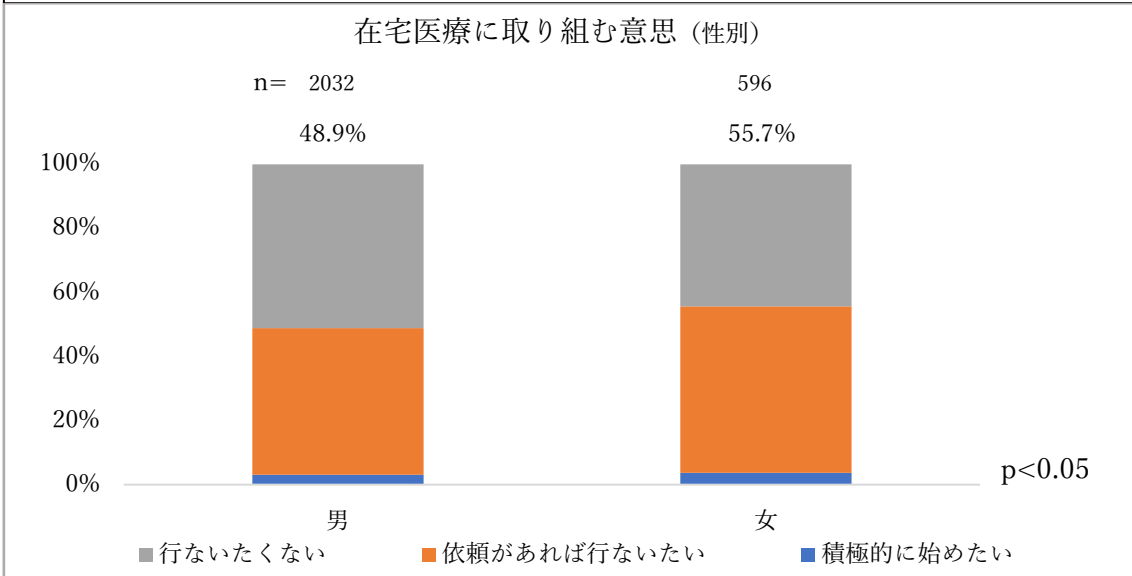
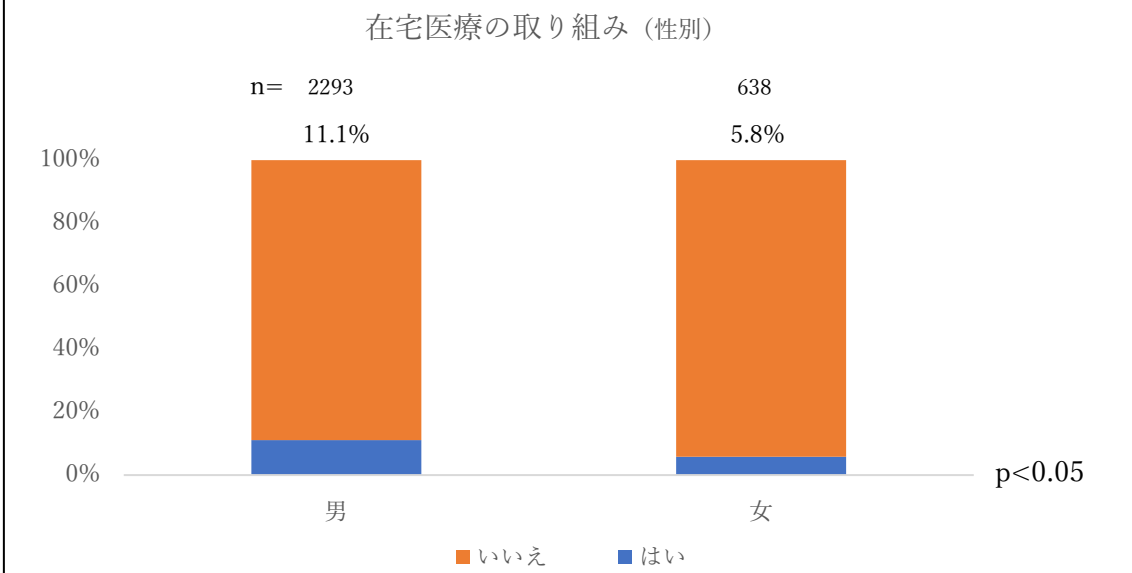
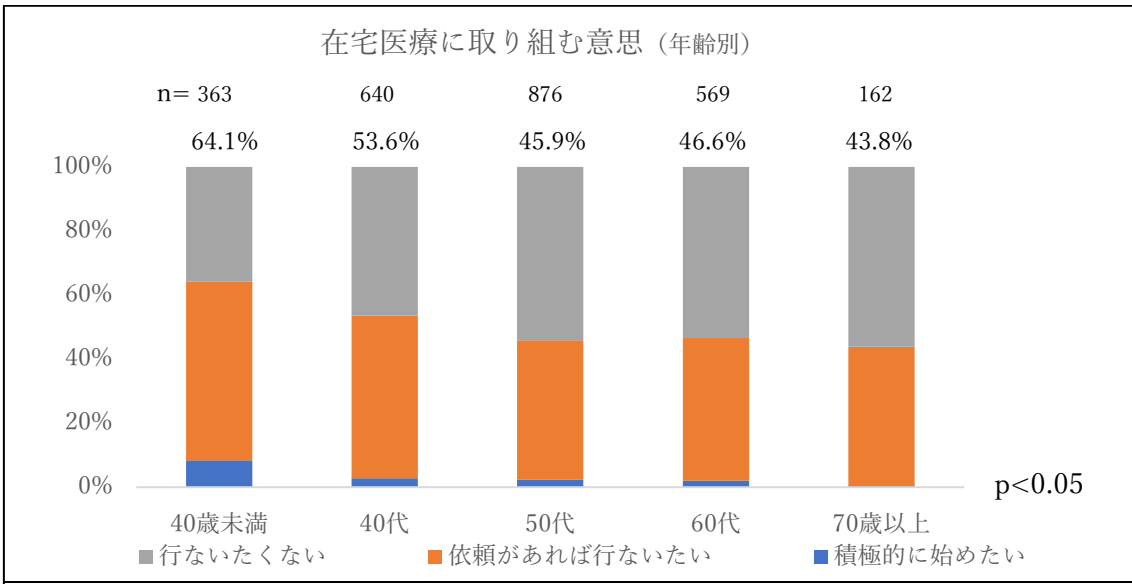
カイ二乗検定

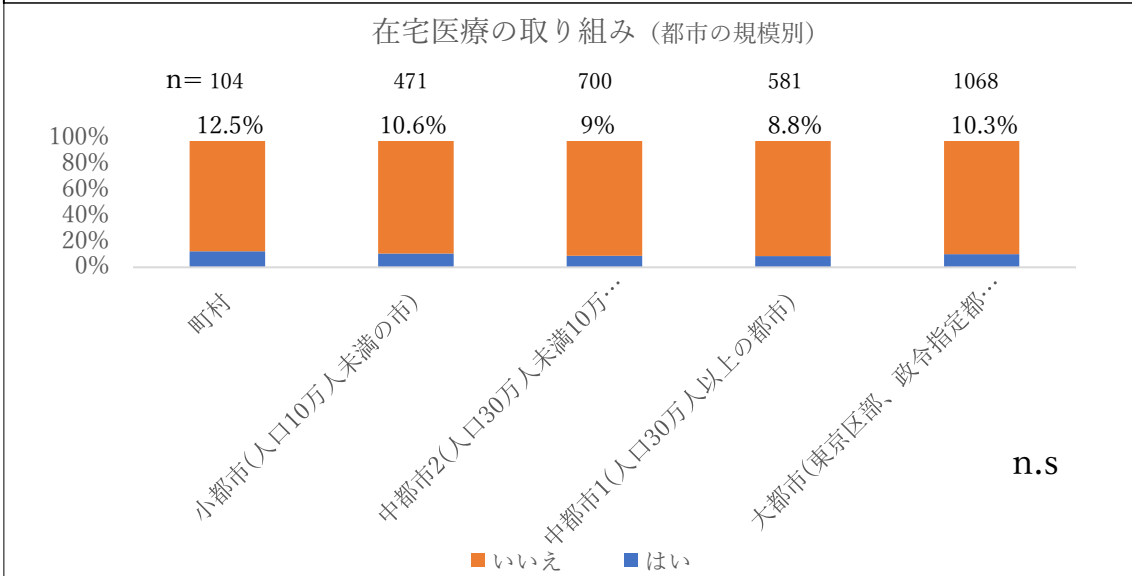
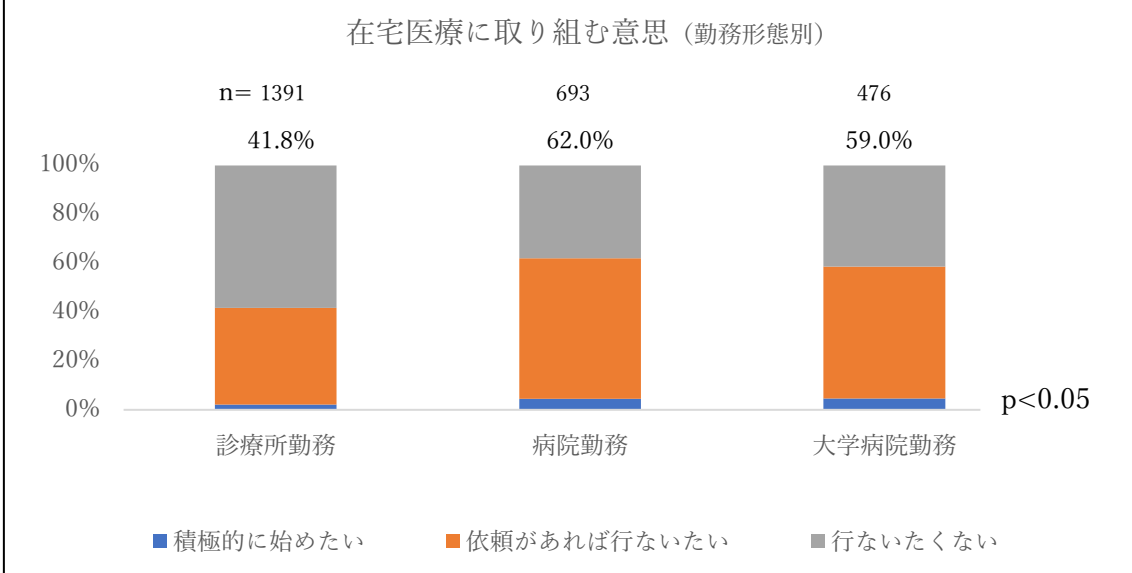
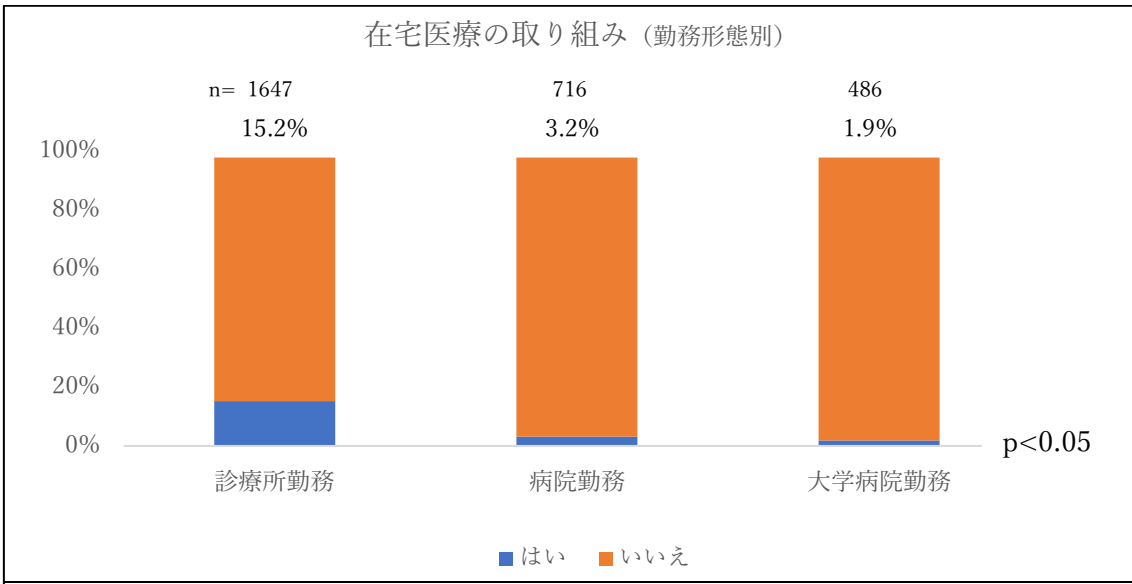
http://www.kisnet.or.jp/nappa/software/star/freq/chisq_ixj.htm

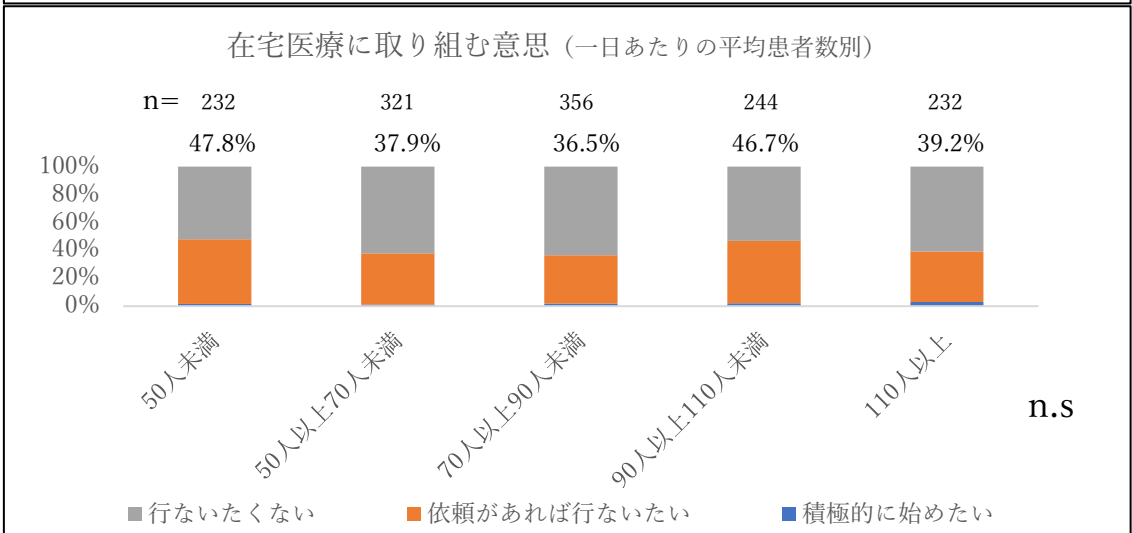
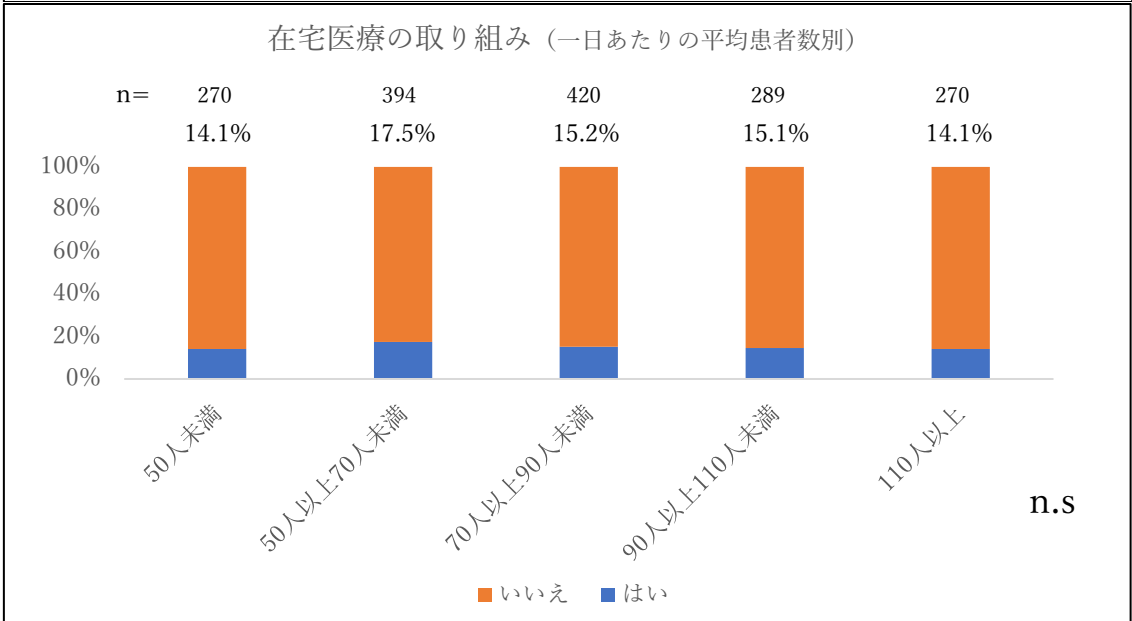
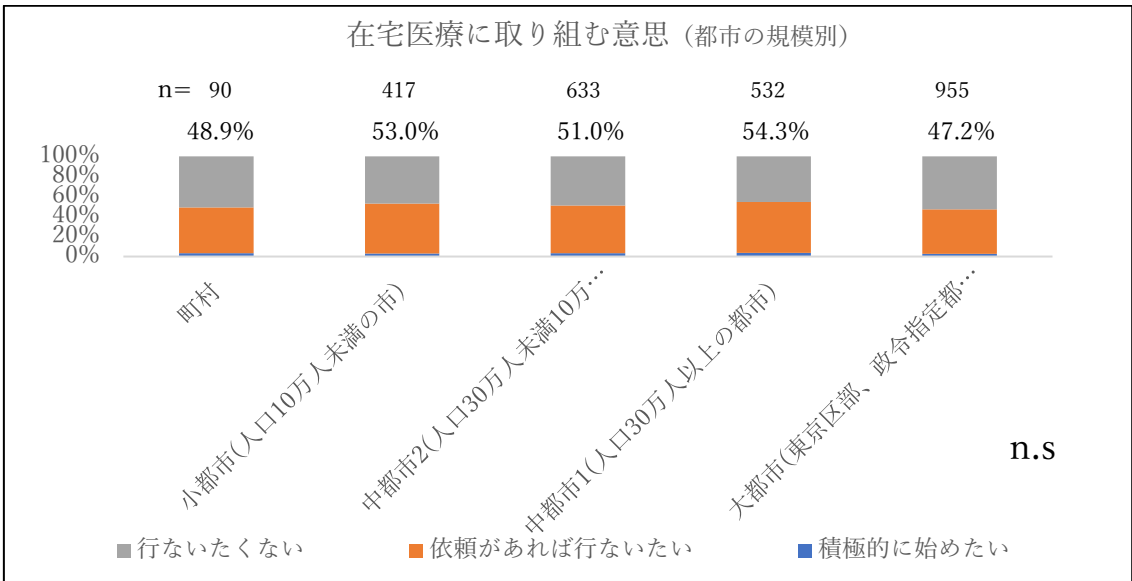
Cochran-Armitage 検定

<https://www.r-project.org/>

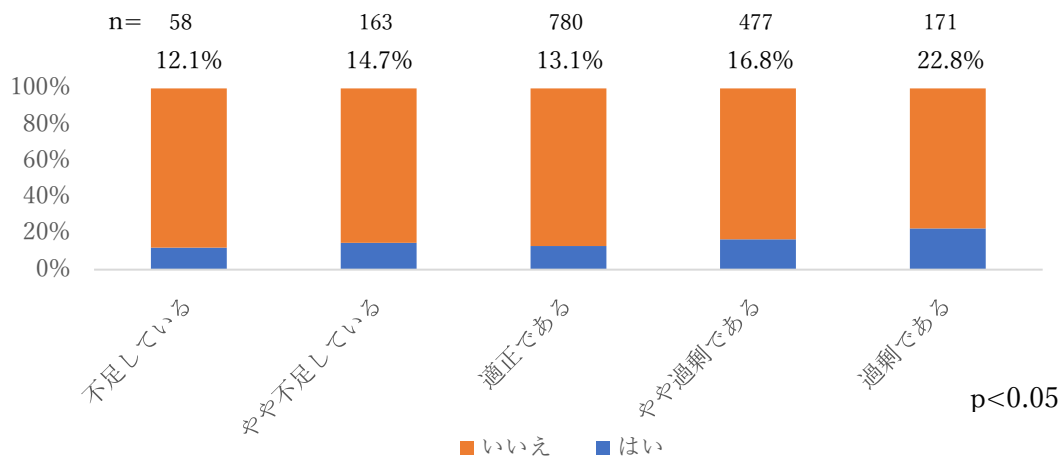






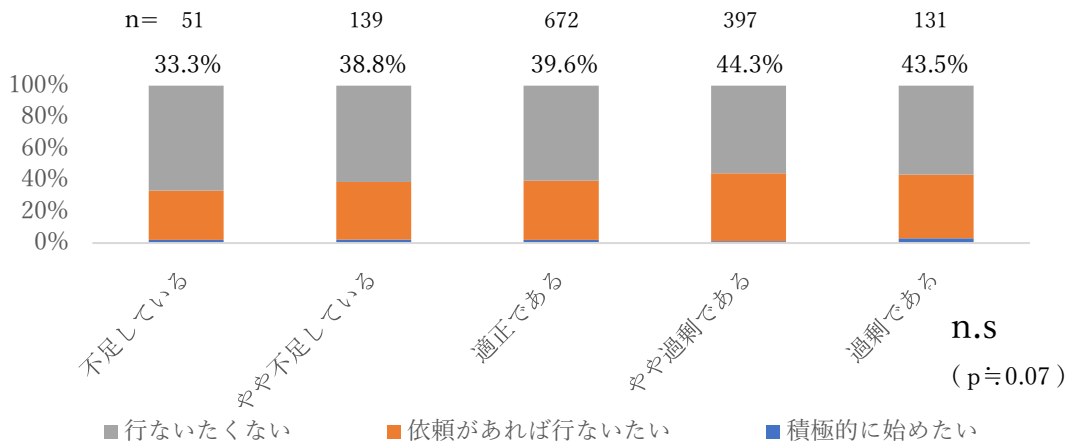


在宅医療の取り組み（近隣の耳鼻咽喉科数についての意識別）

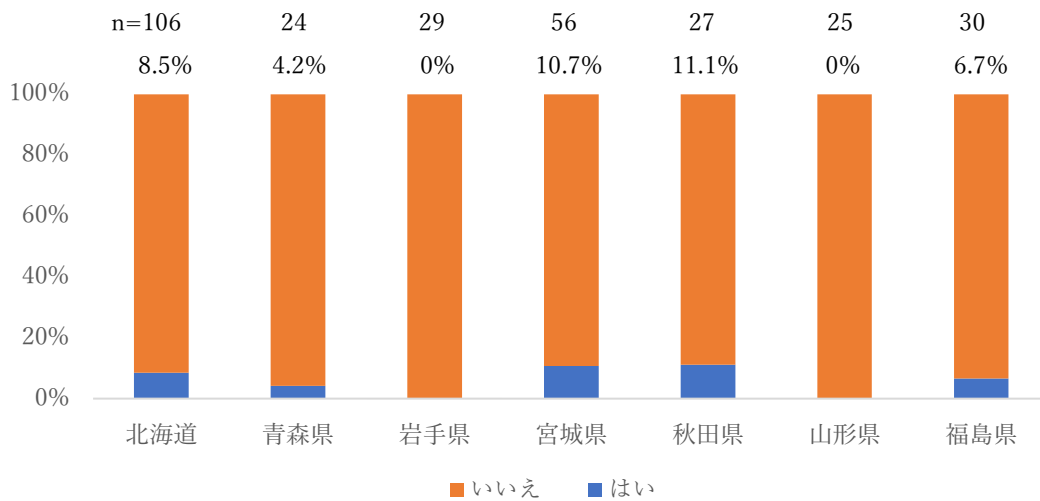


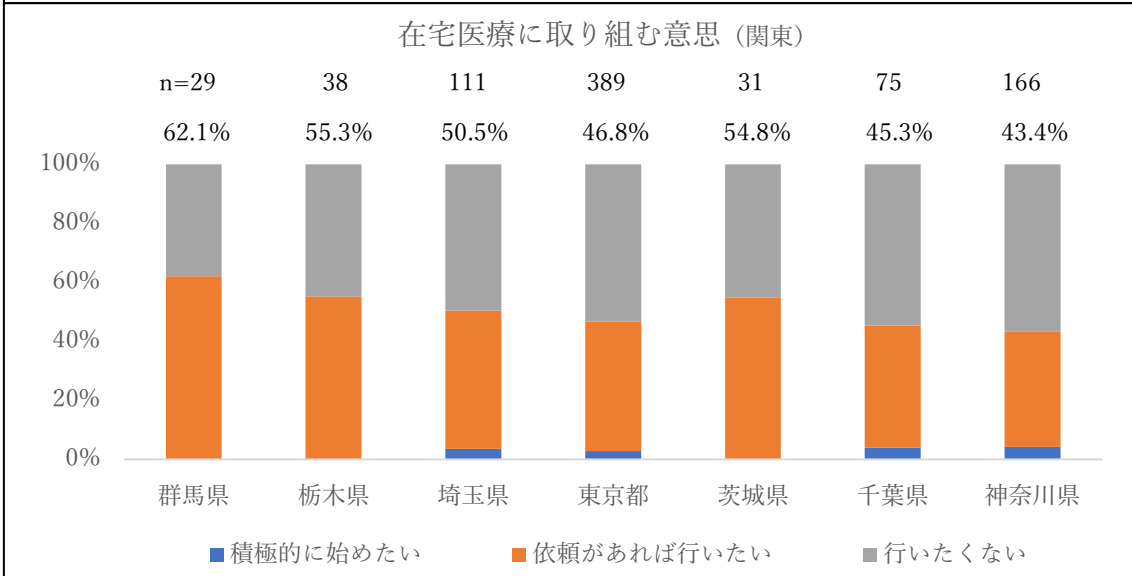
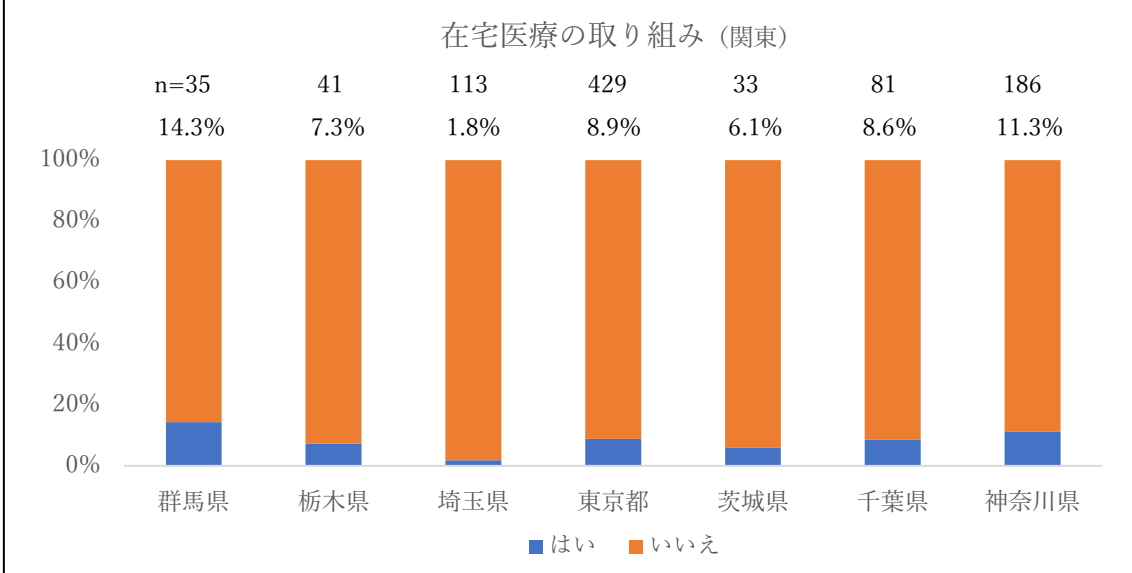
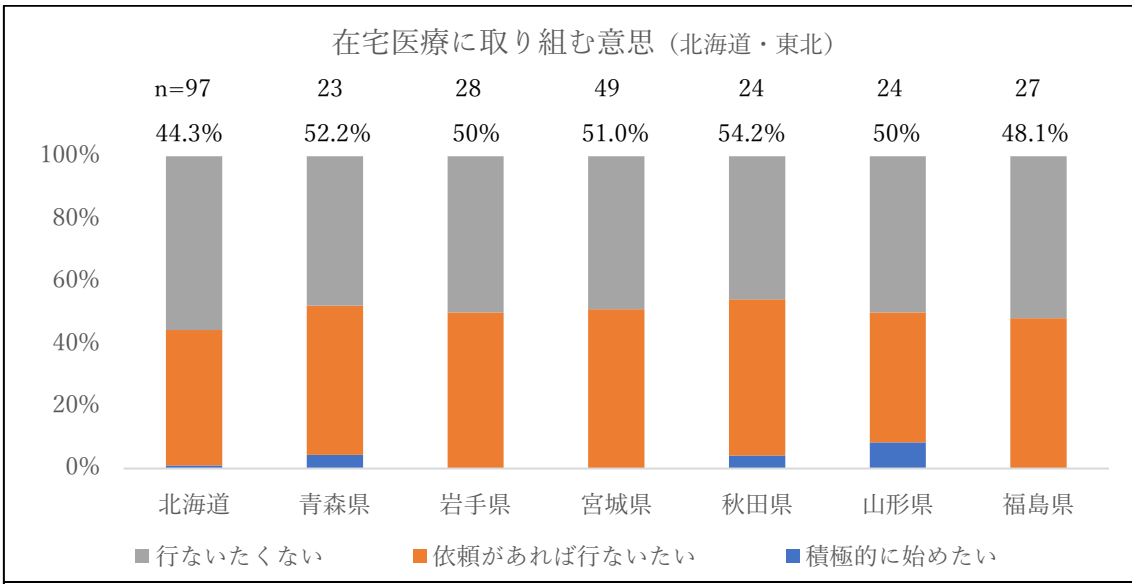
在宅医療に取り組む意思

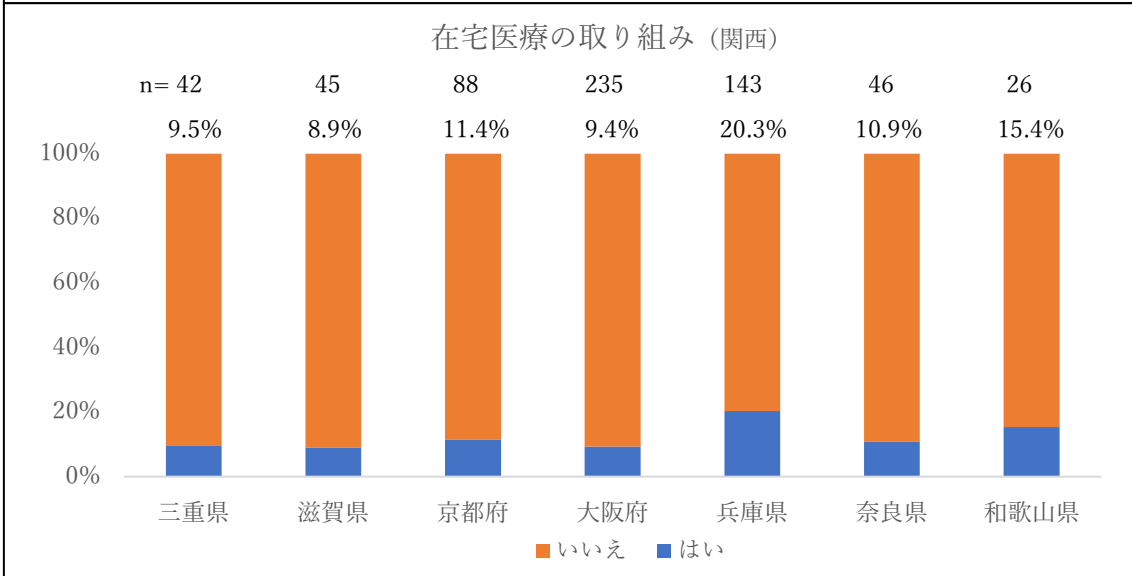
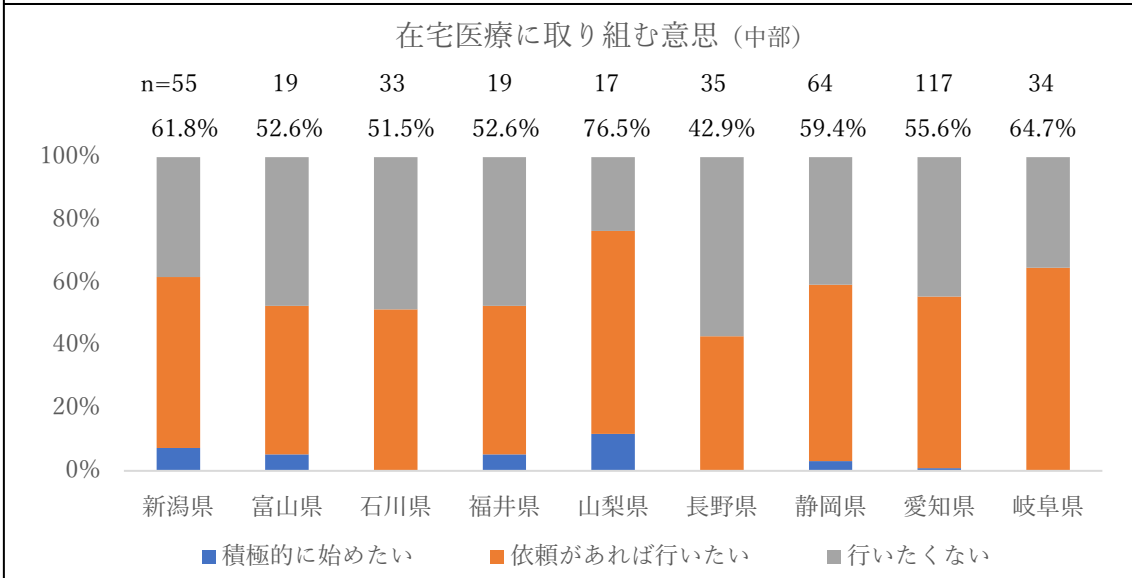
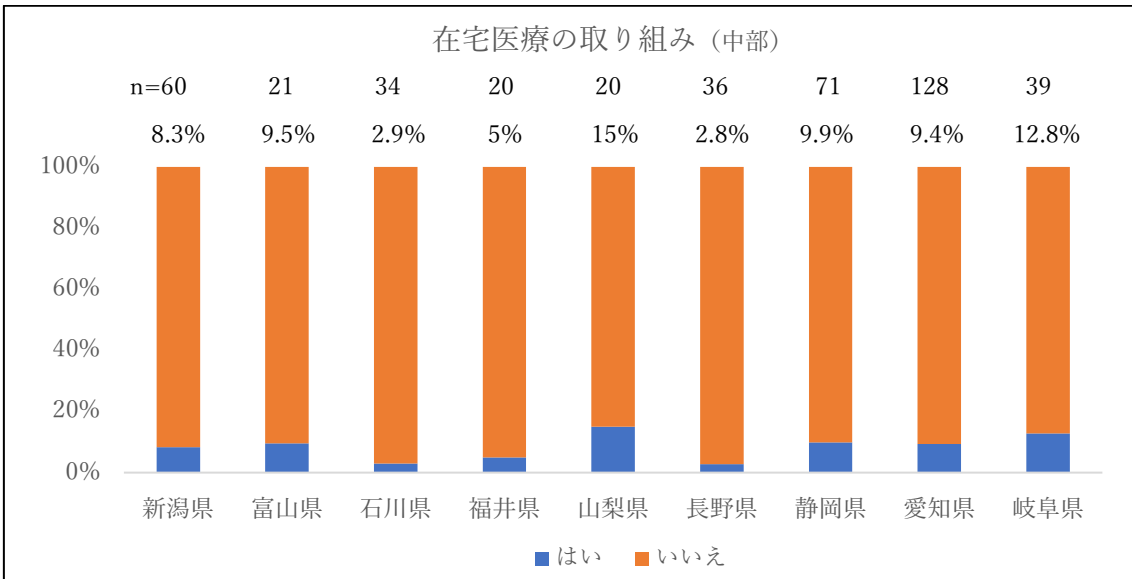
（近隣の耳鼻咽喉科医数についての意識別）

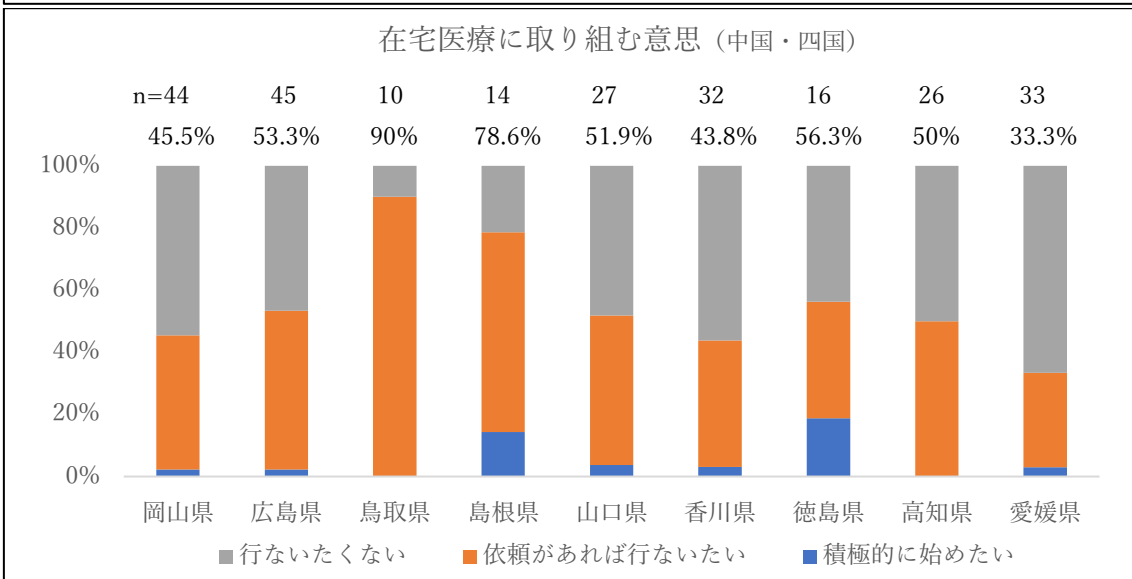
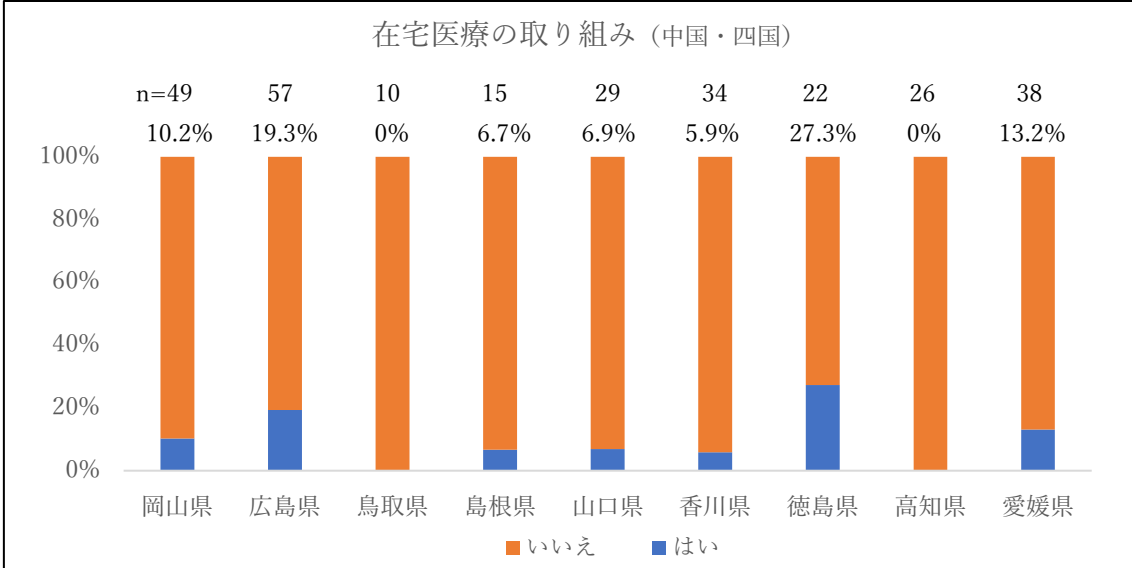
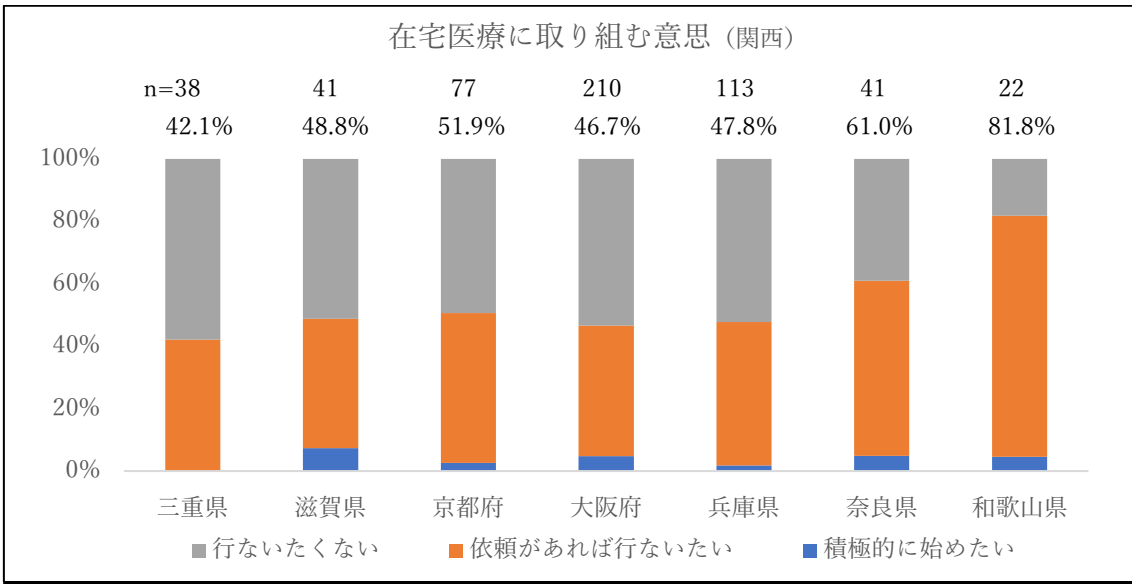


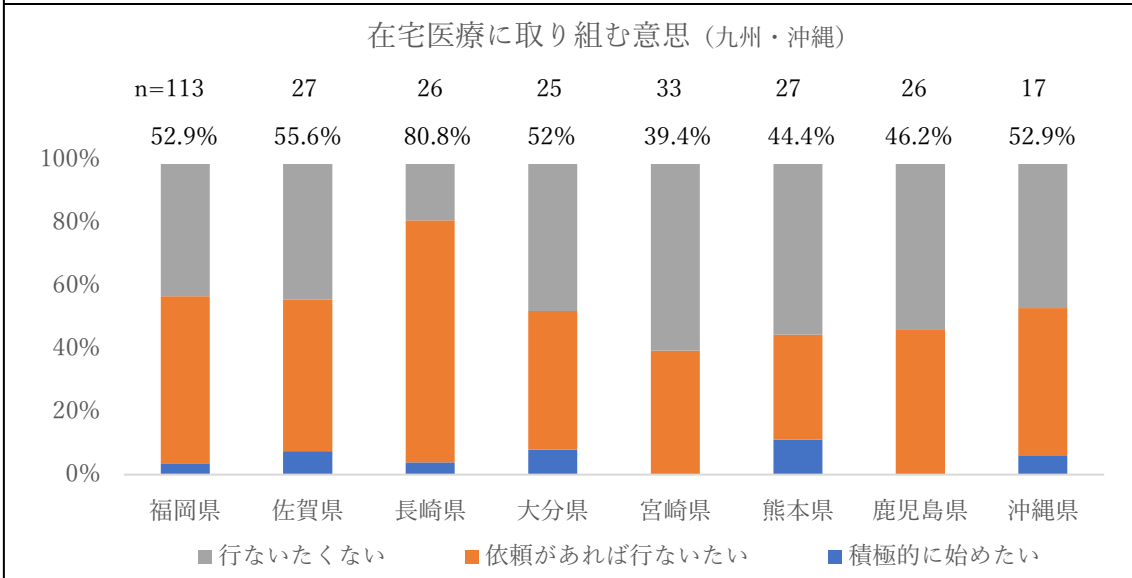
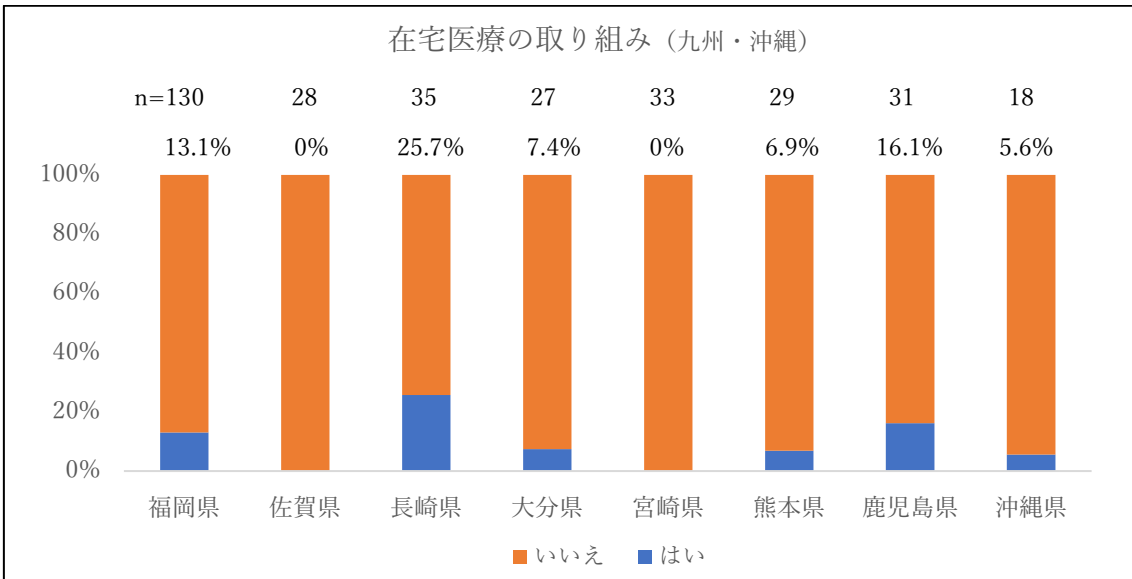
在宅医療の取り組み（北海道・東北）



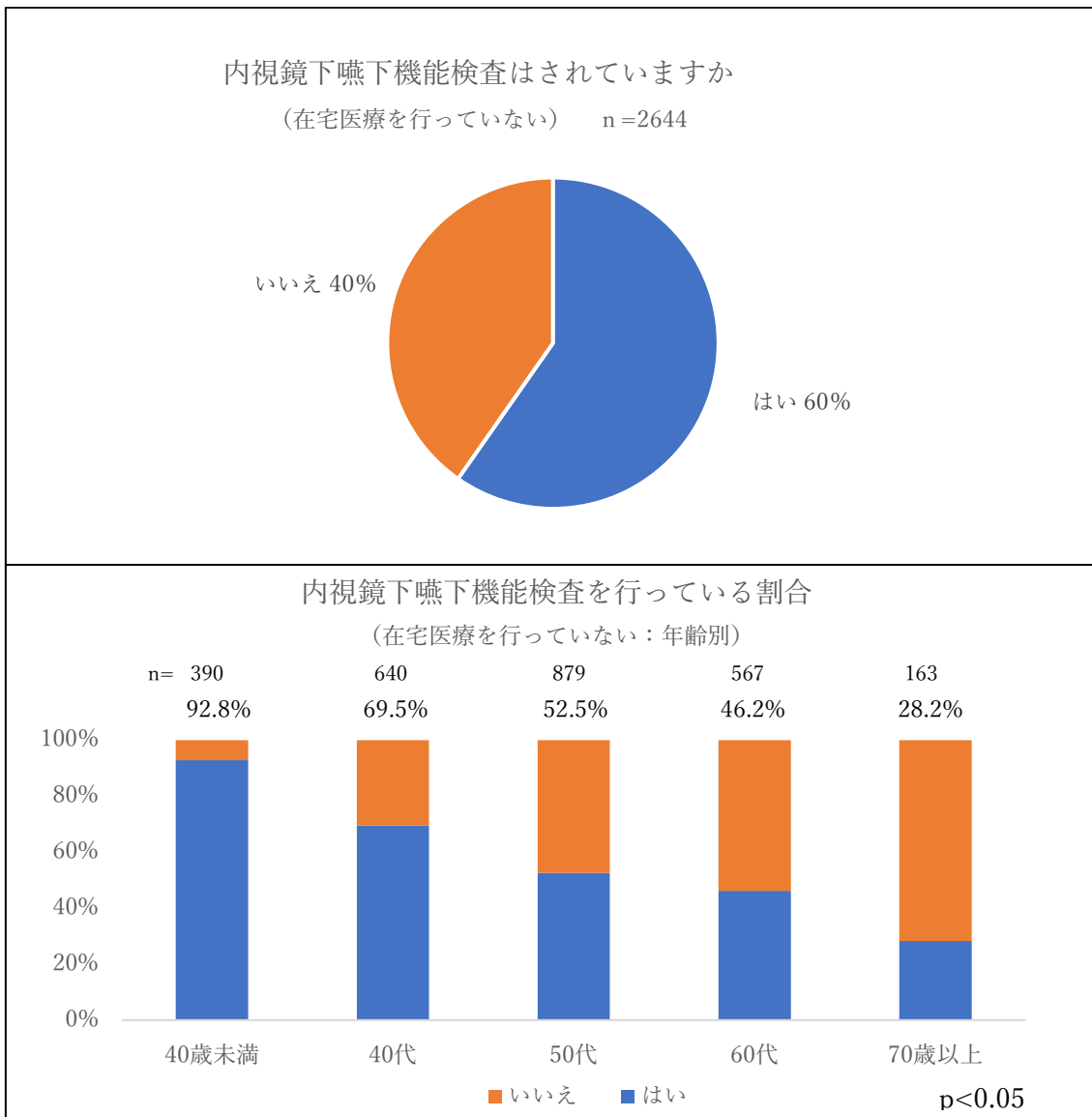


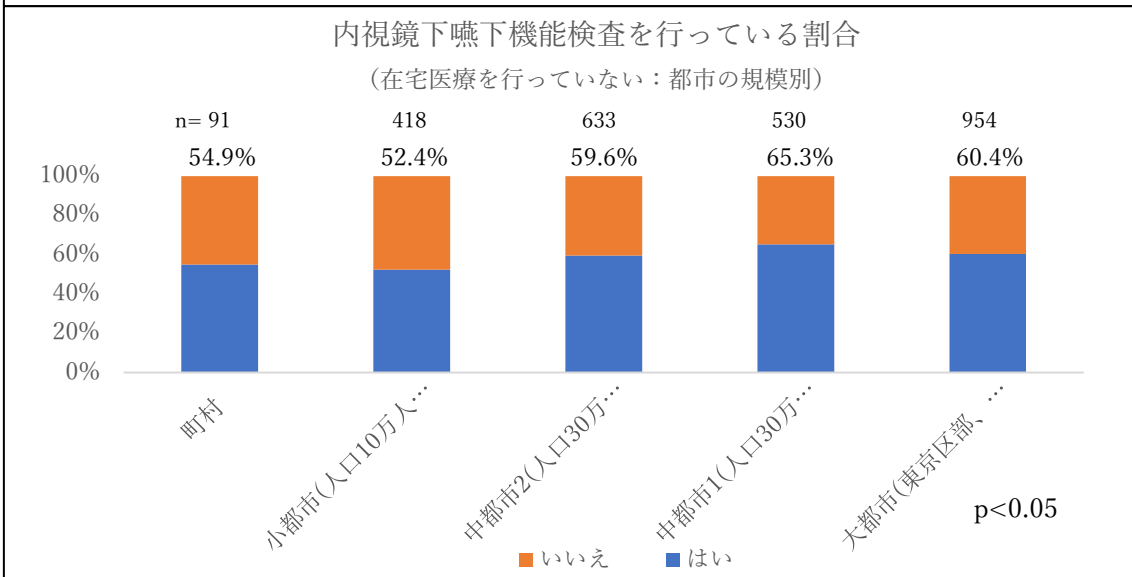
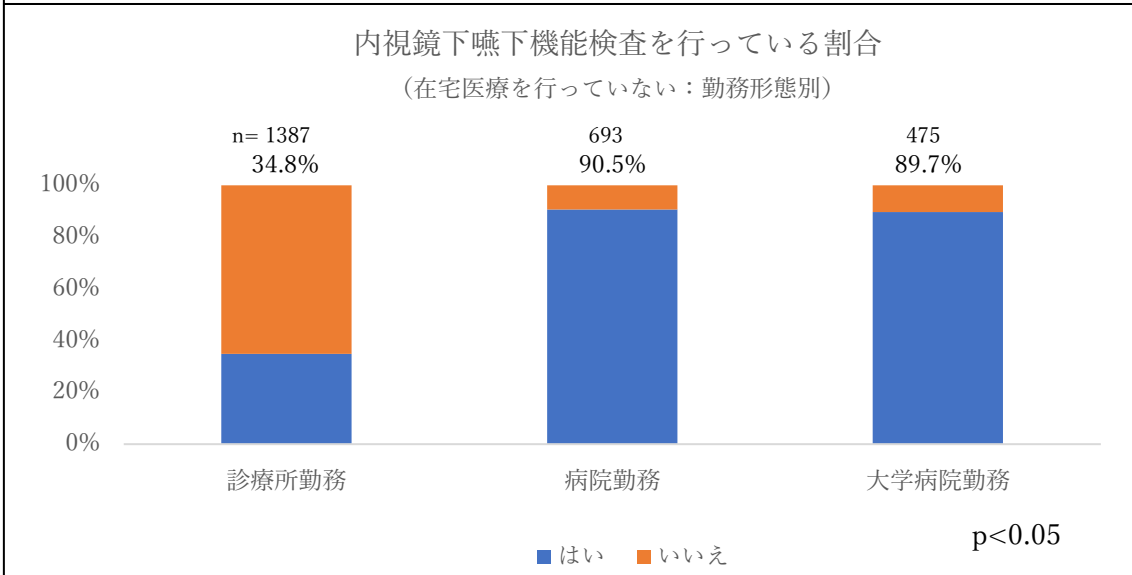
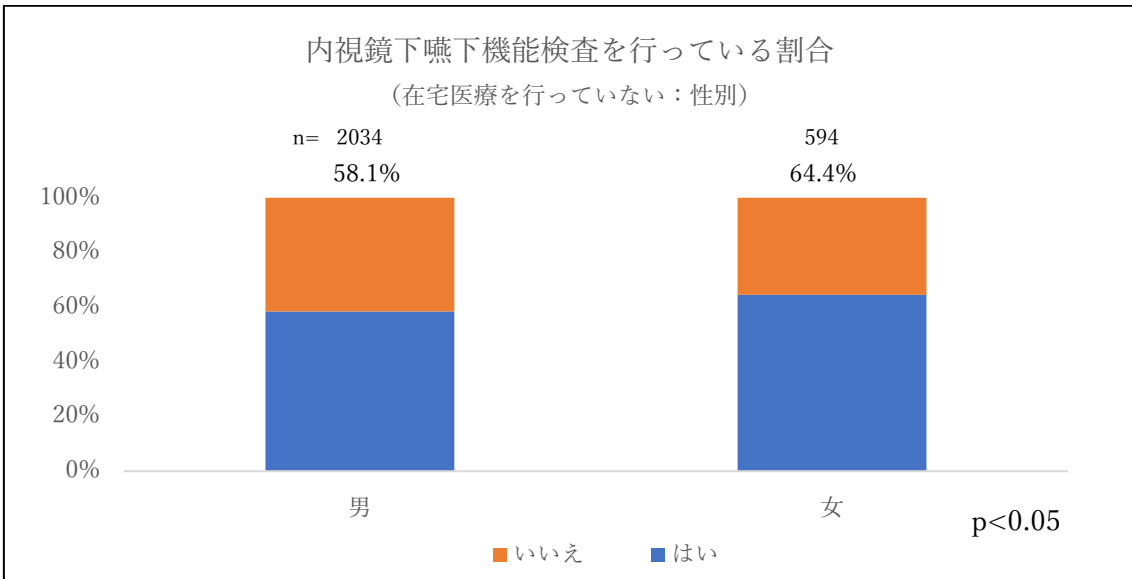


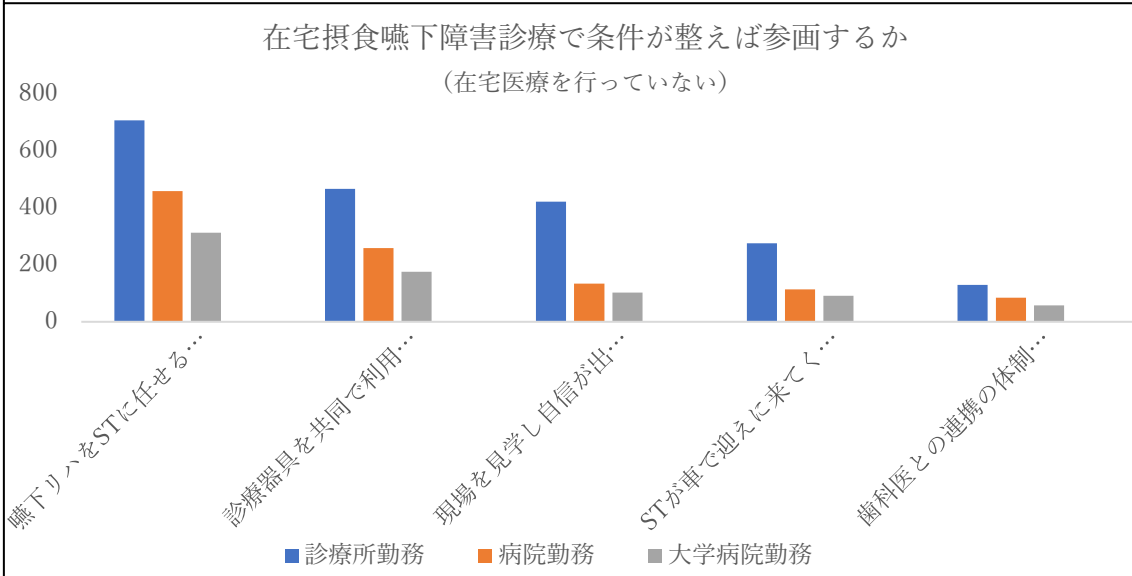
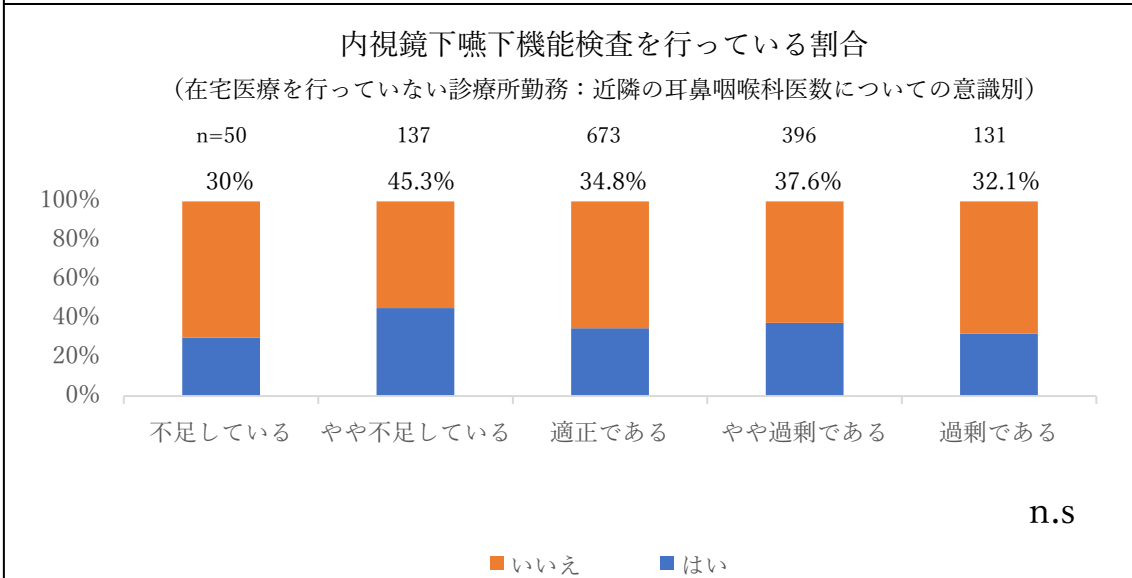
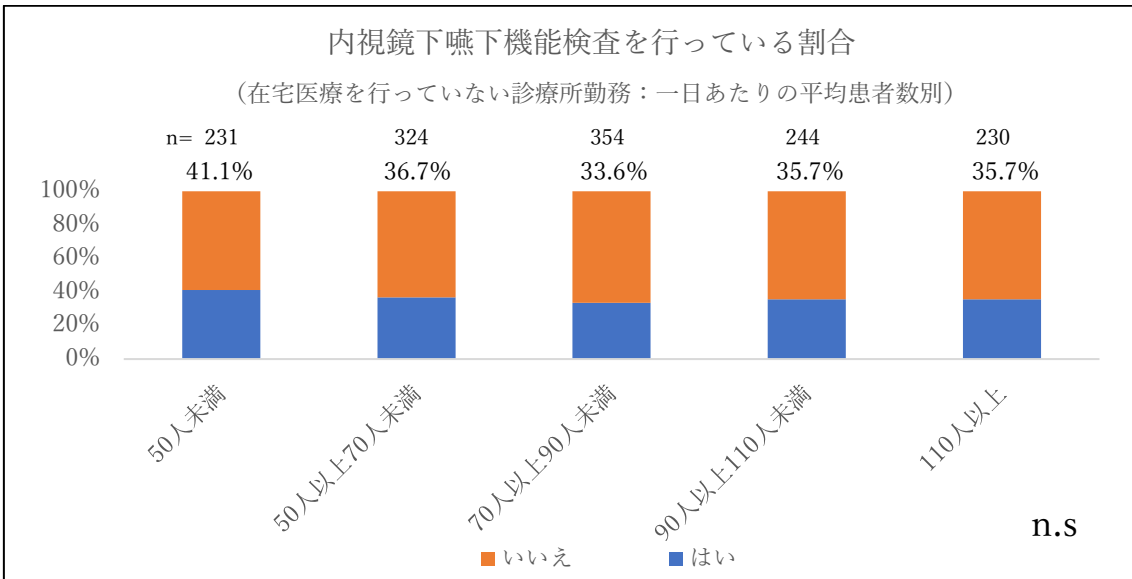




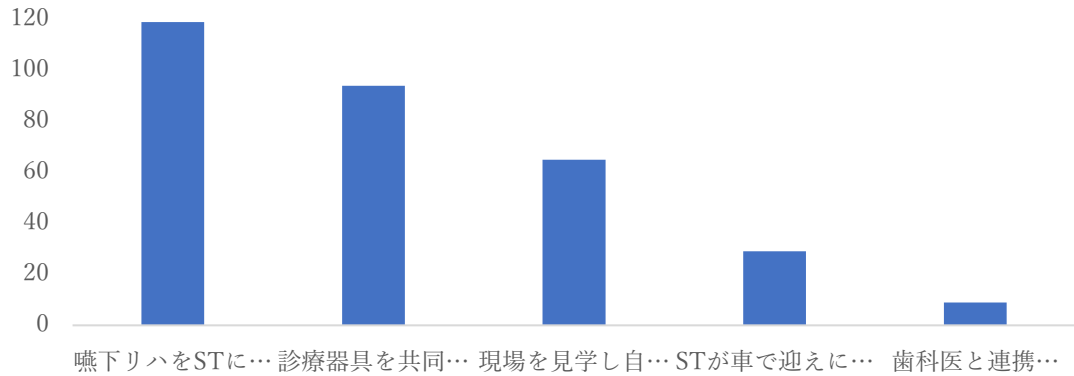
〈摂食嚥下障害診療について〉



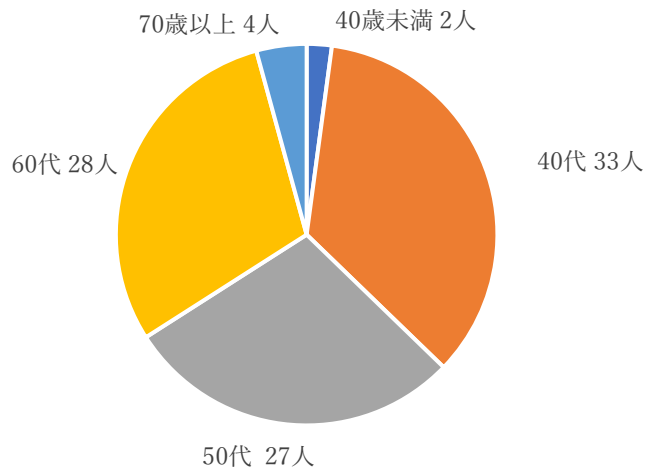




在宅摂食嚥下障害診療で条件が整えば参画するか
 (在宅医療を行っているが、在宅摂食嚥下障害診療は行っていない)



過去2年間で在宅摂食嚥下障害診療を行った会員 n=95



在宅医療を行っている会員の内
 過去2年間で在宅摂食嚥下障害診療を行った割合

